



五稜

第20号 (昭和55年度)



誠協眞探 実調理求

九海島女子学院

校歌

一、ひんがしに 古城^{こじょう}いだきて

たたなわる 五稜^{ごりょう}の丘^{おか}は

若人^{わこうど}の 息吹^{いきぶき}に満ちぬ

水上^{みなかみ}に ふるきをたずね

新しき 光^{ひかり}に立ちて

大いなる 力^{ちから}伸ばさん

二、さくら花^{はな} しるしと仰^{あお}ぎ

友^{とも}がきの 堅^{かた}く結^{むす}びて

うち鳴^ならす 自主^{じしゆ}の鐘^{かね}の音^ね

ひとすじに まことを窮^{あきら}め

築^{きず}きゆく 理想^{りそう}のすがた

ああ とわに われら栄^はえあれ



修学旅行



三年A組



三年B組



三年C組



三年D組



三年E組



運動会より



選手宣誓



水をこぼすと減点!



走れ!走れ!



手を使っている人ばだ〜れ?



綱引き 紅白ガンバレ!



出口はどこ



体が通って行かないよ!



応援団



お化粧できましたかー?



進まないよ〜



騎馬戦



目がまわる——

文化祭より



リコーダー



すばらしい演奏にバトンガールも!?



係の人は一生懸命



鉄人28号…だれかわかります?



ホラホラ手をつないで



おさないで、50円ですヨ

目 次 —「五稜」20号—

グラビア写真

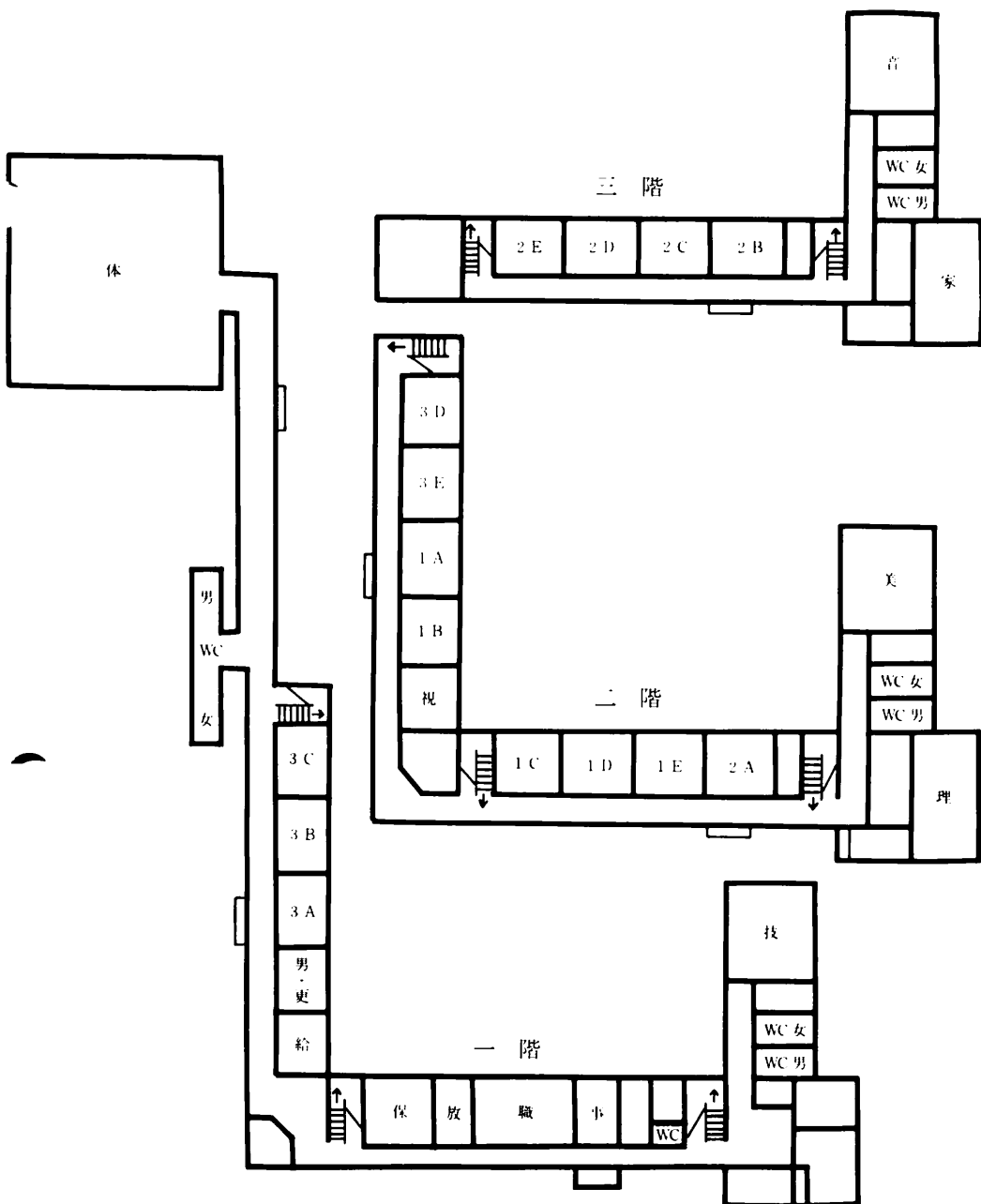
校 内 全 図

卷 頭 言「可能性への挑戦」…学校長 村上健介……………	1
…………… 前副会長 藪 一之……………	2
会長のことば…………… 現 会 長 小川芳弘……………	3
専門委員会……………	4
課外クラブ……………	8
—————アントニオ・パントーハ—————	14

演 奏 会

—————新堀ギタ—————	15
文化祭を顧みる……………	16
運動会の反省……………	21
栄誉を讃える……………	22
学級紹介……………	24
先生寄稿 「汝自身を知れ」……………教頭先生……………	49
修学旅行記……………	50
文 苑……………	54
本年度の歩み……………	60
職員住所録……………	61
先生方、心の中の実態……………	62
編集後記……………	64

函館市立五稜中学校校舎平面図



言 頭 卷



可能性への挑戦

学校長 村上健介

青春時代、いい言葉だ、若さが漲り生命の躍動がある。この時代は君達のものだ。未知の未来が無限に広がっている。人生は長い。

しかし振り返る時それはとても短かいたとも云える。だからこそ人間は今やれることは何か、今しかやれぬことは何か、今後をどうすることが大切かを考え、自分にとって大事な問題に自分のもつ解決能力の全てを動員して集中することが大切である。

先日、森繁久弥の放浪の人生と題する放送を聴いた。彼は幼時、父を亡くし養子に出たが挫折することなく勉学にいそしみ、大阪の一流中学校に合格、理数を得意としたので早稲田の理工を志したが周囲の反対にあい心ならずも早大文学部に進学し良き友を得た。卒業時、難関のNHKにアナウンサー試験に挑戦し合格。進んで満州を希望し「他人の三倍働け」をモットーに生命をかけて全満を駆け廻り自分のために、家族のためにと全力を尽くした。そして常に、失敗こそ成長へのチャンスだ、貧しさこそ人を育てるのだと自分に云いかせ頑張った。終戦後帰国し思いもかけず俳優の道に進んで今日あるのはこの貴重な体験のおかげであると。希望通りの人生航路でなかったが常に目的をもちモットーを生かしての努力により納得で

きる結果を得た訳である。一步一步の歩みが着実に自分を引き上げてくれたのである。

ロケットで有名な糸川博士も「可能性はゴロゴロしている。やる気さえあれば、食わず嫌いの態度さえ改めれば人間誰でも眼を見張るような新発見の連続になる。バレエの練習で足が一瞬高く上るとは辛いだけに嬉しい。明日又一種上るかも知れないと希望を持てるように思えるからだ」と自らの体験を語っている。

人間誰しも好き嫌いがあふ。しかし嫌いなこと、苦しいことを一番先にやれる人間は何事も最後まで徹底してやり通せる人間である。青春時代は成長するにつれ批判力が増すものだ。批判力が増せば増すほど世の矛盾に気付き悩みも深まる。ゲイテがファーストの天上の序言に、神をして「人間は努力する限りあやまつものである」と云わしめた。人間の歴史は誤謬の歴史でもある。この実存的特質への体験を超えて努力するところに永遠の求道者像が具体化されるものである。試練は試練として素直に受け入れられ勇敢に立ち向われる限りに於て試練として価値を発揮する。迷うことなく若さを生かし夫々自分の道を切り拓いていくて欲しいものである。



生徒会

君は生きのびる

ことができるか

葦 一之

加藤会長が転校し、僕が会長代理に就任してから任期終了までの約三カ月。それまで生徒会に対する観念が大きく変わった三カ月であった。ここで僕なりの生徒会論を言わせてもらおう。

「燃えろ生徒会」をスローガンに運営されてきた今年度生徒会。さて、燃えるためには何が必要か。物質が燃焼するには酸素がいる。生徒会には酸素の代わりに何があればいいのだろうか。僕ならこう答える。それは生徒の自主性だ」と。

会長は、文化祭、運動会という二つのビッグイベントを残して転校した。その時は、最後までやりたかったという彼の言葉を聞いて残念でならなかった。と同時にこれからどうすればいいのだろうかという不安を隠せなかった。結局、副会長でありながら会長におぶさってここまで生きていたのだった。生徒会役員でさえこうなのだからどうしようもあるまい。生徒はすべて受け身でありこれでは燃えられるはずがない。

その点、文化祭、運動会は割合満足できる内容だった。特に運動会については、完全に計画もできていなかったのに多くの仲間が協力してくれて本当に嬉しかった。僕は成功か失敗かは二の次にしてその過程を大事にしたいと思う。現在あるものだけに満足せず、不

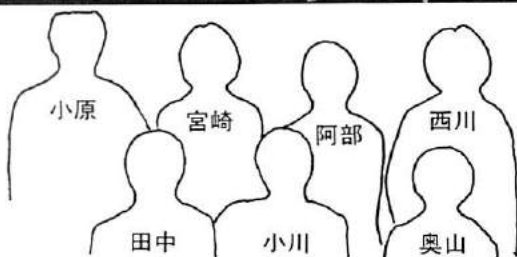
可能かもしれないが挑戦してみよう、やってみようという気持ちをもみんなに持ってもらいたい。運動会にしても、無理だといってしまえばそれでおしまいだったのだから……

人それぞれ顔も違えば声も違ふように、考え方もみんな違ふはずだ。自分という人間がいるのならば、自分の考えというものもあるはずだ。それなのに多くの人は周囲に流されて自分を消してしまいうとする。当然そこには無理が生じるが、それさえもがまんして、集団に合わせようとしたがる。そうでもしなければ仲間外れにされると思ふのだろうか。重大なまちがいである。みんなの生徒会だ、一人一人が生徒会員なのだ。三役だけが生徒会ではない。五稜中学校の生徒である限り五稜中学校の生徒会に入っているのだから誰に気がねすることなく自分の意見をしゃべりまくればいいのだ。文句があれば、少しでも改善されるようにどんどん言えばいい。生徒会三役の考えることなど毎年たいして変わらない。パターン化しつつある生徒会行事に革命をおこすのは六百人の全校生徒の声だということをお忘れしないで欲しい。

いろいろ書いたけど、結局、僕や加藤がやりとげることのできなかったことなのだ。あと一年残って完成させてから卒業したいが、こればかりはね

残念！ 後輩諸君 がんばれよ！

最後に、優秀(?)な会長と えらくだらしなない会長代理の下で一年間、みなさん、ほんとにご苦労さまでした。



生徒会と生徒

現生徒会長 小川 芳弘

皆さんは生徒会を、どのように感じているだろうか。多くの知っている友達で、こういう人がいた。その人はとても気が弱く消極的でした。生徒会や専門委員会などには、余り参加せず、そのわりには生徒会にいろいろと不満をもらしていた。そこでよくはその人に、「委員や何かをやれば」とか言いましたが、「いいよ」とか、「そんなこと」などと如何にも知っているかのように、言いました。よくはそれを聞いて無性に腹が立った。消極的で自分の心の中に閉じこもってそして自分では、「それでいいんだ」とか、「どうせおれなんて」などと初めからあきらめてしまっただけでどうにもならないと思います。それにそういう人が、生徒会を批判できるでしょうか。生徒会は、ほんとうは別に大きなことは、やっていません。毎年、毎年同じくり返しをしているだけです。しかし同じくり返しをしていいのでしょうか。そこにほくの言いたいポイントがあります。それだけ生徒会に不満があったり文句があるならどうして生徒会に公表しないのか、そういう意見があるから生徒会が動き毎年、毎年のくり返しがすこしでも変わるのでないでしょうか。

今、自分自身の心に閉じこもっている人がいればその人達に言いたい。生徒会はある人達のためにあるものでして、学校中の生徒の為に、あるものである。少しでも生徒会に、意見などがあつたら持つてきて欲しい。それが自分の為に飛躍するものなら。

専門委員会



生活委員会

「学校での生活とは何か?」そんなことは一つも考えずに行動をしていた我々だが、今それを後悔している。だが、今年の生活委員会は例年になく、前・後期ともまじめにやってきたと思う。生活委員会は、話し合う内容も大切なきまりの問題が多いので時間も30分以上はいつもかかる。こんなに時間をかけて規則をつくっているのだから、生徒諸君も、もっと生活委員に協力してほしい。

これは実感だが、生活委員会は、各専門委員会の中で一番ハードな委員会であると思っている。生活委員は、自分達が決めた委員なのだから、ちゃんと注意を聞いてほしい。学校生活は、先生と生徒の中の調和がとれてこそ、まとまっていくものだと思う。だから、生活委員会は、その調和をとりもどし、いつまでもそれを、保っていく人々の集まりなのである。来年も、生活委員の生徒諸君には、すばらしく調和のとれた学校を築いてほしい。

(木村公一 記)

学習委員会

一年間を振り返り見て…

今年の学習部は、昨年に比べてあまり大きな活動もなく、しいて言えば、「生徒会中心の運動会」位でした。前日までに、活動内容を話し、打ち合わせをしたつもりでしたが、当日になって、あたふたと走り回っていました。毎年、前期・後期に必ず入る、「朝学習を行う」という活動目標も、なかなか徹底できず、最近になって「やっとなんとか」と思えるようになってきた始末です。

その他、「自習時間の態度をきちんとさせる」「学習用具の点検を行う」など、いろいろありましたが、計画を立ててもそれを実行できるにはいたらなかったみたいです。

一人一人が真剣に、クラスのみんなの協力を得て、行なう事ができるというのが、私達にとっての理想です。

この理想に、できるだけ早く近づいてくれるようお願いします。

これから学習委員になる方、頑張ってください。今後の後輩達に期待しています。

(橋本 記)

文化委員会

より積極的な活動のために

今まで文化委員会といえは、仕事のない委員会の筆頭にあげられていた。しかし、今年度の文化委員会は以前とは一味違った。掲示物の点検のために昼休みに校内を巡視するという仕事新たに加わったのである。

その結果文化委員会は生まれ変わったか？
答えは「NO！」である。三年生はそれでもまじめにやっていた方だったが、一、二年の責任感の荒廃は目をおおうばかりであった。

そこで、これから二年生、三年生に進級する生徒諸君にお願いを。もしこれから文化委員になるのだったら、それなりの責任と自覚を持って下さい。それから一般の生徒も、掲示物に幼稚ないたずら書きをしたり、破ったりすることは、やめてほしいものです。そうすれば、五稜中学校も、また一段と明るくなることでしょう。

より積極的な委員会活動を期待しています。

保体委員会

自分の健康は自分で！

今年、みなさんは、何回かせにかかりましたか。一回もかからない人もいれば、四、五回かかった人もいるでしょう。この人たちは自分の不注意から、かかった人が多いと思います。

例えば、無理をして、薄着したり、冷たいものを食べすぎたりして。

だから、健康管理は、ちよつとしたことに気をつければ、できるのです。

また、体育大会、球技大会、マラソン大会などの、スポーツの大会に、めんどうがらずに、積極的に、参加して下さい。

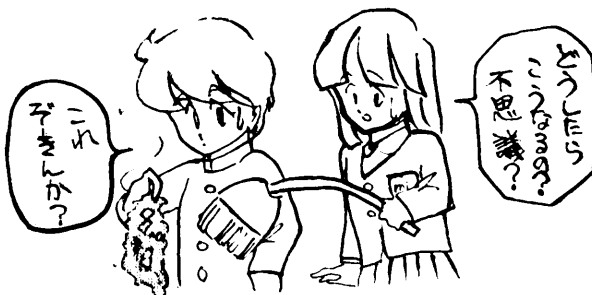
また、参加することによって、スポーツへの関心が、高まる場合だってあります。

これらのことは、保体委員が、中心となって進めていかなければなりません。

また、我等、保体委員会では、前に果たすことのできなかった清潔検査を、今回とは思いましたが、その考えは、もろくも崩れてしまいました。

これから、保体委員になる人は、ぜひ、そ

れを実行してもらいたいと思います。みなさんも、協力してあげてください。
最後に、後輩のみなさんは、保体委員の自覚を持ち、がんばってください。
(市島)



整美委員会

美しい学校に！

今年の整美私委員会の活動内容は、校舎内外をきれいにする。これ一つであった。しかし委員会を決めたことは、ほとんどのクラスでは、実行されなかったようである。

その一つに、清掃検査がある。これは、各クラスの整美委員が、点検項目を書いたプリントを作り、それに、準じて、掃除をし、点検するという、予定であった。

「えっ、この様なことが、あったの？」と今これを読んでいる、君たちは、そう思ったに、ちがいないだろう。

今後は、まず、委員が真面目に、そして、活発に仕事をし、生徒諸君も協力して、誰からも「きれいな学校」と、呼ばれるように、頑張ってください。

(亀谷憲夫 記)

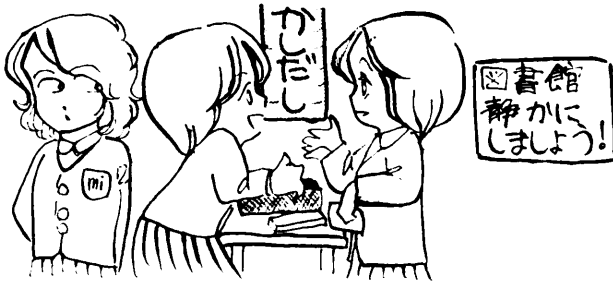
図書委員会

図書委員に協力を！

去年の五楼の図書委員会の欄に、図書委員の仕事として「図書館内の風紀と環境をより良くすると共に、本を多く読ませる」と書かれてあったが、その後各図書委員によりその仕事の実行されただろうか。少しは実行されたかもしれないが、それらは、まだまだ不十分だ。実際に、図書館へまじめに読書をするために来る生徒は、図書館に来る生徒の中に七割もいなかっただろう。そして、いつもゴミが落ちていた。そのために、委員会をつぶして掃除をしたことが何度もあった。それらやその他のことは、図書委員の手には負えない。これからは、皆さんの協力を最も必要としている。皆さん、ぜひ協力を！

それから、皆さんへもうひとこと。本は、あなたに、知識と教養を与える友だ。それでよい本をたくさん読むために、さあ！図書館へ行こう！図書館にはたくさんのおもしろい本があり、あなたが来るのを、じっと待ち望んでいる。本があなたを呼んでいる！

(掛端健士 記)



給食委員会

委員としての自覚を大切に

昨年までの給食委員の主な仕事は、身支度をきちんとさせることだったと思います。

そして、今年もこの仕事に重点をおいて活動してきました。

ところが、いつまでたっても身支度をきちんとしない生徒が多いのです。

それも、同じ給食委員までが、身支度をしない人がいるのです。

これだから他の生徒に示しつかないわけなのです。

給食を食べるのは、自分たちなのだからその点をよく考え、身支度だけでもきちんとするように、心がけて下さい。

それから、委員会の時はいつも同じ人ばかりが発言し、あとの人はただ漠然として座っているだけなので、来年からは委員としての自覚を大切に、活気に満ちた、明るい委員会となることを願います。

最後に、後輩みなさんどうぞ頑張ってください。

放送局

自分たち二年生局員が、昨年度の10月ごろ局員募集の放送で応募し、あれから一年先輩たちの指図で活動させてもらってきたけれど先輩たちが放送局を引退してしまつた今、僕たち二年生は、担当の曜日の責任者となり、仕事の番組を選択し、その上新局員のめんどうも、となり過去の反省もこれからの計も全々考えませんでした。しかし、最近では一年生も仕事になれ(なれない人もいる)今一度、再見当してみたいと思つています。

ところで、みなさんは放送局の仕事の内容を知っていますか? 朝は8時15分ごろ登校し20分から朝の放送開始。朝会のある日は、体育館へ行きマイクの準備。4教時終了後録の放送の準備。6教時終了後伝達の有無をたしかめ、あつたらやる。放課後3時50分(平日)より帰りの放送。これらが、その日の担当者の仕事です。自分でもいそがしい方だと思ひます。しかし、ミスも数々。とにかく、頑張ってくださいので!!

(局長 記)

応援団

思い出のスクリーン

私は、一年の時から応援団にはいった。

普通団員は、一年交代だが私は、三年間いれさせられた。それだから一番のじっちゃんおじん年寄じじいとのも事で団長にされた。それであまり、いい気はしなかつた、それに団長ともなれば忙しいと思つたからだ。おぼえのわるい新入りには、振りつけを教えなければならなかつたし予算の事で頭をなやませなければならなかつたし副団の公一は鎌もつてグランドで遊ぶし中でも中体連の時が一番忙しく感じた。それから運動会、あれは応援団がやるもんではないと思う、あれは、やりたい生徒をあつめて大根もたせてやらせればいいと思う。三年間応援団の中でいろいろやつてきた、その時くるしかつた事も忙しかつたことも中学校生活最後となつた今、思いだしてみると、もう一度もどれたらなどと思つてしまふ。あの時が、めっちゃんこんになつかしい、そして誰かのお下がりになりそうながらんが惜しい気がする。

(団長 中者喜仁)



野 球 部

『チームワーク』が『勝利』を呼ぶ!!

『優勝』これを目標に練習してきた我が野球部の戦果は、惨々たるものだった。だれもが予想しなかった一回戦コールド負け・・。

一月、冬休みを返上して練習を開始した。優勝へ順調なスタートを切ったのだが、。

新学期が始まり、一、二、三年とも部員が加入して喜んだのもつかの間だった。激的なポジション争いが始まった。私はこれによって選手の技術が向上すると内心、喜んだのだが結果は完全に裏目に出ってしまった。チームワークに亀裂が生じ始めた。チーム全体が個人プレーに走ってしまった。

だが、新人戦、一、二年生諸君の健闘が光った。諸君のチームワークが勝利を生んだと言っただろ。

しかし、諸君は、この勝利に満足してはいない。更に一段階、上の優勝を目指して、一から始めるつもりで、頑張っ頂きたい。『チームワーク』が、『優勝』を呼ぶ!!
それでは諸君の健闘を祈る!!

(中田 記)

サ ッ カ ー 部

『栄光の一回戦ボーイ』

悔いのない試合、これが我々の試合前のテーマだった。が、新人戦二回戦で港中に負け昭和五十五年の「中体連」は、なんとあの、栄光の一回戦ボーイで、我々にとつて悔いのある試合になってしまったのです。だが我々の後輩は今にV一達成をはたすであろう。そして「栄光の一回戦ボーイ」と言う今まで五

稜中にいたあくまを追い出してくれると我々は信じている。最後に一、二年の諸君、一日一日の練習を真剣にし、チームワークを強め、五十六年の中体連にぜひ優勝してください。

監督(毛内茂二) (竹村英夫)、主将(福

田秀樹)マネジャー(仲山・森)、メンバー(G K小橋道治)TE渡辺幸雄、(R稲葉誠)、(CH高橋学)、(RB高木重樹)、(LI益子

康)、(CF小辻健司)、(LH浅村康治)、(RH菊池孝弘)、(RW吉川慎一)、(LW福田秀樹)、(Sb植木尚信)他、以上が昭和五十五年五稜中サッカー部メンバーであります。

ほんとの最後に、毛内内先生、竹村先生どうもありがとうございました。(福田・吉川記)

柔道部

ねらえ中体連V3
そして全道へ

今年、部員も増え中体連前には臨時の部員も含めて、三十人以上と練習にも活気がありました。

激しいけいこの末、「今年も優勝だ」と意気揚々と、試合に望み結果は団体戦優勝、個人戦も奪戦の末半分以上が入賞し、上位を占めた。

これも日ごろの練習の成果とそれからくる自信で、その練習の実体は14・00川の回りを大声はり上げて（近所の人は何かと？）走り次に打込み（人数が多いときつい）そして、鈴木先生登場「はじめ」のかけ声で、状態な生死をかけての（おおげさ）乱取り、寝技が始まり、強化運動（これがきつい）で、終ると外はまっくらでみんなは放心状態—と言う練習から、優勝をつかんだのですが、多くの気のゆるみから、怪我をし、全道への切符を落してしまつたが勉強になりました。

これからは、中体連優勝、全道入賞へむけて、情性じゃなく毎日一つでも、何かを見つけてるような気合いの入ったけいこをしてください。
（尾山弘邦 記）

バレー部

後輩に期待を……

今年のバレー部の中体連の成績は、湯川戦は快勝、しかし大川戦は残念ながら負けてしまいい二回戦で敗れてしまいました。

去年よりはよかつたといえ、これからはもっと練習し、チームワークを強め一日一日を真剣にやるが大切だと思ひます。

今、短かつた三年間のできごとが頭をよぎります。苦しかつたこと、楽しかつたことなど昨日のように思えます。

大川戦で部員たいいの人が、泣き、励まし合つたことも今思えば一つの思い出となりました。

後輩のみなさん!! これからも一生懸命にベストを尽くして悔いのない試合をして下さい。

今後の活躍を期待しています。
ご指導下さつた先生がた、本当にありがとうございます。
うございませう。

（播磨 記）

卓球部

卓球部の一年間

今年の卓球部の成績は「中体連」団体二位個人、中川君の二位、新人戦はあまりよくなかつたようです。

部員の中には、練習をさぼつて勝とうといふ、あまい考えをもつて、大会にのぞんだことが原因のようであるように思われます。

毎日の練習は続けるようにしましょう。

〈二年〉 鎌田昭二 山本真治 三上剛史

谷内賢一 千島則之 安阿 学 高橋 学

吉田 隆 原田考治 船岡 慎 有吉潔人

〈一年〉 曲淵大介 島田一良 長島昭明

吉野敏文 安田富雄 山 雄二 荒井利幸

深山泰志 中村彩子

〈三年生より一言〉

N ムードの良いチームに!

Y サンライズ、サンセット 時は行く

T よろしく!!

O みなさん、がんばつて

F みなさん、がんばつて

K テキサスアロンコ

（藤沢勉 記）

バスケット部男子

愛する男子バスケ部へ

過去のことを今さらどうこういっても始まらない。弱かったが自分たちはがんばったし楽しかったと満足しているのだから。しかし後輩には勝った喜びを多く味わって欲しい。だから一言、男子バスケット部に遺言を残していきたいと思う。

はつきりいつて君達はふまじめすぎる。私の練習もパーフェクトではなかったし、どちらかといえばいかげんなところが多かった。だが、きめられたメニューはこなしたつもりだ。ところが今はどうだ、二年生が少ないとはいへ、それさえも守られていないだろう。ボールを使ってシュートするだけがバスケットではない。とにかく走れ。ボールを使うのはそのあとだ、下手でもとにかく疲れない体を作っておくことだ。

最後になりましたが、鹿角先生！勝手に白短パン買ったたりして、すいませんでした。中体連の試合後、中央の前で飲んだコーラの味、忘れません。ありがとうございました。

(載記)

バスケット部女子

飛躍するためには……

今年の我がバスケット部は、例年の通り、練習不足つまり日頃の練習が足りず成績は思わしくなかった。やはり、勝利を得るには、しっかりとした練習と、チームワークが必要だ。そのためには、これまでの練習態度を改めこれからのバスケット部をよりよくして下さい。そして、来年こそ良い成績を下さうに頑張ってください。これからのバスケット部員にお願いします。

それから、先生方、いろいろな御指導ありがとうございました。(目谷記)

4	目谷
5	棚上
6	山崎
7	鳴海
8	内田
9	屋代
10	松代
11	北村
12	和利
13	江刺
14	掛端
15	倉橋
16	幸田
17	山口

テニス部(男)

輝け黄金時代

我々男子テニス部は、まさにその黄金時代を築こうとしている。それだけに、後輩にかける期待は、大きい。昨年度の中体連では、先輩が、個人戦準優勝。そして、新人戦で我がベスト5とベスト16でインドア大会出場。インドア大会では、練習不足のため、両ペア共に、一回戦敗退。春季研修大会でも、予定通りの成績は得られなかった。そして、中体連。団体戦は、優勝校の湯川中と当たり惜しくも惨敗。しかし、予戦アロック2位。そして、個人戦(W)で、優勝候補である、湯川中、的場中、大川中を、次々に破り、決勝戦で、ジュースの続くロングゲームで惜しくも負けてしまった。どうも、体力不足が、感じられた。しかし、目標通り自分のプレイつまり、パワーテニス+頭脳テニス+ねばりのテニスが出来た。全道大会に出場したが、2回戦で3位入賞チームに当たり、近差で敗退。しかし、この意義は大きい。今、君たち後輩に言い残すことは、自分達の出来なかった全道制覇をしてもらいたい。(前田尚宏記)

テニス部(女)

涙、涙の中体連!

私たちが、テニス部に入学してから今年はいちばんまとまりがなかったと思います。練習に出る人も少なかったから、練習がまとまらなかった時、田中先生に「今年の三年生は不作だ」といわれ、それがぐちゃしくて、中体連までなにながあってもがんばることにした。三年生もほとんど出るようになり、部員がそろそろようになってくるにつれて、意見など対立することが多くなり、練習にも影響が出てくると、先生にもみんながばらばらになるのに気づいたらしく、「こんなちようしでは中体連には出れない」といわれ、その日から練習は中止、話し合い、一人一人が意見を出して、やっと結論、全員続けると言うこと、先生もここまでまとまったのならと「OK」そして、涙、涙の中体連出場!

団体4位と言うことでみんな、まんぞくでしたし、一人一人口々に「続けてよかった」来年は、部員のあべさんを中心に、もっとよいチームをつくってもらいたい。

(石井 記)

水泳部

“我が水泳部”

我が水泳部は、顧問の鹿角先生のご指導のもとで今年の中体連では、男子5位というまあいい成績でした。今年の夏は寒くてあまり良い練習ができませんでした。練習は、辛い時、楽しい時いろいろありました。今年是一道南大会が中止だったので、去年優勝してもらった優勝旗がまだ校長室にある。来年は道南大会で優勝旗を取られないように頑張ってほしい。

これから今年、目立った部員を紹介します。剽軽者の、一年、三浦君、お世辞のうまい、村山君、真面目だった二年、有沢君、我が水泳部で男子のホープ三年釜田君、おもしろい顔をしている高橋君、水泳部で女子のホープ曲淵さん、そして部員ではありませんが、プロレスラーに似ている、鹿角先生、これらの人が今年目立った人たちです。

来年も、部長、有沢君を先頭にわが水泳部よ永遠に……。

(部長 記)

スキー部

スキーもたまに乙なもの

スピードに命を賭ける少年少女の集まりがこのスキー部であるが、現在は集まりというよりは寄せ集めといったほうが適当でしょう。そのためか苦しい練習を重ねて大会に挑むといったことはできず、楽しく遊んでついでに大会に出るという状態です……しかしそこが五稜中スキー部のいいところですよ。なんととっても交通費やリフト代が部費から出るもんだから安く楽しめる。うれしいうちやありませんか。生徒のみなさん、中学校生活をエンジョイするためにスキー部に入学しましょう。(内容は去年と変わらんのかな?)

(渡辺英樹 記)

科学部

偉編三絶

今年の総部員数は二十名で、非常に科学に對して熱心な人たちが集まったものだと一年をふり返つてみると真に痛感する。日常は主に化学実験が中心だったが、部費が少ないため薬品が思うように買えず、やや物足りなさが残つたのが残念だ。また、今年は一つのテーマに對しての研究を活発に行い、特に二年生の「流れ山調査」は北海道地区で最優秀賞となり全国審査の対象となるほど、まずは成功した一年と言つていいだろう。校外活動もまた一段と活発になり、レオナルド・ダヴィンチ展を筆頭に博物館やプラネタリウムなどさまざまな所へ足を運び、日常見ることでできない物に對して、それぞれ共鳴したことを思う。

来年はぜひとも予算を多くもらい（「奪い」と言つた方がいいかな？）充実した活動をしてほしい。そして、それぞれ個々のテーマを完璧なまでに研究し、五稜中科学部の名を全国に轟かしてもらいたいものだ。君たちなら必ずできる!!

（渡辺英樹 記）

リコーダー部

81を見つめて

危なげな活動を続けながらも、我がリコーダークラブはようやく2年目を向かえることができました。4人の1年生を加えて10人でスタートしたこの一年間は、長いようであり短いようであり……。反省すべき点がたくさん残されているのも事実ですが、部員にとつて楽しい年であったことは確かかなようです。さて、成績の方ですが、HBCコンクールで1年生組が優良賞、2年生組が優秀賞を受賞することができました。が、我々2年生組は去年の優良賞からは進歩できたものの、全道への道はやはり険しく、かすかに抱いていた期待もむなしく地区代表を逃してしまつたところが、やはり今年が一番無念な出来事であつたのです。今年のこのくやしさを、それに合宿で深めたお互いの心の絆を血とし、肉として違大なる長岡先生のもとで、我らリコーダークラブは来年もせいっぱい歩み続けるのです。10人の生徒と1人の先生の共同体、81年を見つめて、さあ、Leis Go、

（竹内恵子 記）

吹奏楽部

「栄冠を努力によつて」

我々五稜中学校吹奏楽部は、昨年の文化祭終了後に、先輩達がいないため、不安に包まれないながらも新たなスタートを切つた。

そして、厳しい冬休みの練習後、卒業生を送る会、入学式で精一杯の演奏をした。四月には新入部員が加わり、顧問の先生も、長岡先生から坂田先生へと変わつて、ここで又、第二の新たなスタートを切つたわけである。

まず最初は一年生の特訓と、二、三年生は基礎練習から初め、コンクールを目標にして毎日練習を続けた。

そうこうしているうちに、夏休みが近づきまずは吹奏楽祭に出場したが、演奏は満足はいくものではなかつたため、コンクールこそは金賞獲得、全道大会出場をノと、夢見つ努力に努力を重ねた。しかし、その夢もはかなく壊さるという、残念な結果で終つてしまつた。

来年は、「一歩一歩前進」を目標に、少しずつ実力を延ばしていつて欲しい。

（高村 記）

那沙よ永遠に

那沙 それは我等の城 それは我等の夢
 ロマン 戦場 オアシス e l c
 この世に漫画とアニメのある限り
 那沙よ 高くはばたけ 永遠に輝け



たとえ嵐がふこうともたとえ大波あれるとも
 世のため人のため メガノイドの野望を
 うちくたく那沙ノ万歳！ (副總統記)

五稜中学校応援歌

ここにひかえしわが選手
 他校に負けぬ栄光の
 道をめざして今ゆかん
 五稜が丘にわが母校

むらがる敵をなぎ倒し
 一路進むわが選手
 五稜が丘に栄光を
 持ちかえると意気高し



その名も知れた五稜郭
 桜の花をしるしとし
 そと名も響かせ全国に
 今こそゆかんわが母校





民音学校コンサート・ケーナの総師

五月二十一日におこなわれたケーナの演奏会、私たちはとてもすばらしいアンデスの音楽を聞かせていただきました。アントニオ・パントーハさんをはじめ五人のかたがたの演奏のすばらしさは、私たちの心をお酒にでもよわせたようにうっとりさせてしまいました。

今までに見たこともない楽器や民族衣装、またとても楽しい踊り、何もかもが珍しいものばかりでした。でもその裏側にはアンデスの自然と雄大さを表わしている何かがあるのではないだろうか。何かとは？きつとインディオたちによって伝えられてきたフォルクローレのことでしょう。各地に伝えられてきた踊り、歌には独特な個性があります。日本も各地を代表する民謡という昔から伝わった歌や踊りがあります。そして地球のうらがわの国々にも伝統ある歌や踊りがあります。その伝統を御一行のみなさんとはとてもたいせつに守ってたくさんの人々に伝えようとしている。パントーハさんの優しい目、チャランゴ奏者のサルトルさん、みんなみんな演奏の技術はすばらしいものでした。こんなにすばらしい演奏を聞くことのできた私たちは、とても幸せです。この演奏会のことは一生涯忘れずパントーハさんがこれからも元気で活躍してくれることを、心から望んでいます。

- 演奏曲目
1. コージャ族の
 2. お祭りの種子
 3. 忘却のケーナ
 4. 風とマエカ〜バラ
 5. ロクエラダルク
 6. バラダルク
 7. ビモノセナタ
 8. センチナラ
 9. チマランタ
 10. チャマランタ
 11. 荒城の月
 12. コンデイン



東京新堀ギターアンサンブル

あれは夏服にチェンジしたころ。空はあまり良い天気ではなかったが、五稜中の生徒の心の中はコンサートへと心がひかれていた。今までの演奏会は、学校でおこなっていたが今回は、市民会館の大ホールということでもみんなの気持ちは大きな期待を持っていたのではないだろうか。

新堀ギターの人々は、年間に四百回以上の公演をしており、それらはたくさんの人々からの好評をうけ、海外においても、「日本人達の恐いほどの素晴らしい演奏」「日本の新しい文化誕生！」と言われているほど外国人にも、日本人にも広く親しまれているギターアンサンブル団体です。

私たちはあまりというか全然ギターのことなどはわかりません。そんな私たちに、音楽の話し、ギターの歴史などおもしろく教えてくださいました。そして、私たちが小さいころから親しんできた、なつかしい音楽をやさしく演奏してくれました。何もわからない私たちは、美しい音色しか聞くことができないが、そんな私たちのために一生懸命演奏してくれたみなさんがたを感謝の気持ちをこめて、私たちは今、これからも世界に向かって良い音楽を演奏して、私を祈っています。



新堀 寛己

第20回 文化祭を顧みて

Passive
to
active



合 唱



学 年 館



若者の部屋 (バンドえんぞう)



フォークダンス

一年学年館

ぼくたち一年生にとつては当然、「文化祭」というのは初めてのことであり、苦勞の連続でもありました。とくに、この学年館は、毎日放課後、みんなで残り、協力し合つて（中には、帰る人も見られたが……）作り上げたものです。また、ガラスに絵やマンガを描いたのも、よいアイデアだと思いました。しかしこの作業も、なまやさしいものではありませんでした。ガラス窓を外して、けんめいの色をぬつたりで、何日かかりでやりました。

各クラスごとの作品を見て、感じたことはそのクラスの特徴がありとうき出ていることです。ユーモアたっぷりクラス、いかにもまじめそうなクラス。この学年館に來れば、そのクラスが、どんなクラスであるかを知らることが、できるでしょう。

しかし、みんなががんばつたにかかわらず文化祭当日、見学者が少なかったのは、なぜでしょう？ これは、來年の文化祭の学年館の作成にあつたの、大きな課題だと思ひます——。

(K・T 記)

二年学年館

プロフィールにたずさわつた人々の苦勞、学級プロフィールと言つても、「何を書いていいのかわからない」という事態は、しりぞけられたが、内容に苦勞した様だつた。

それでも、みんなががんばつてやつたが、さばるといふ大半の生徒がいたことがはんめいした。一年の時は、初めての事で何とか仕上げ様と努力していたが、今年はずつと変わつてサボル、ヤラナイ、メンドクサイの言いほうだいであつた。最初は「プロフィール廃止」の聲があつちからもこつちからもちらほらと聞こえてきましたが、結局のところ例年通り行なわれることになり、喜ぶ人や悲しむ人達の中で、2年生の学年館はなんとか形がととのつたのでした。文化祭当日、2年の学年館へ入つて皆さんは何を感じたでしょうか？努力と汗と涙が感じられたでしょうか？まあ、それは見た人の自由ですが、ここまでやつてこれたのは、確かです。つまらない文ではありませんがこれで終わらせていただきます。

(宮崎 記)

三年学年館

オレの文句を聞いてくれ！

文化祭で、学年館行つてゆつくり見物した人、いるかい？

はつきり言つて、あんまりないんじゃないのだろうか。

「あ、ここ何だ」「学年館だろ」「あ、そ、それじゃ別のところ行こう」てなぐあい、それでも、一年生はめずらしいもんだから、けつこう見たたうだけけど、二、三年ときたら、自分たちと、友だちの分だけ見てすぐ行つてしまふ。どうだい、あの喫茶室のこみよ、あれ学年館だつたら、泣いて喜ぶのに。こつちだつて、がんばつてるんだ。何日も放課後残つて（ち、ちよつと遊んだけどね……）当日の朝までやつたぐらいなんだから……ま、少し内容にマンネリもあつたけど、一番の原因は、「字がいつぱいある」からじゃないの？ けつこうみんなおもしろいこと書いてるんだよ、よく見ると。

みんな、來年はずつとよく見てくれよ、きつと新しいものがあるから。

(西村 記)

喫茶室のマンネリ化と

努力はしたが……

今年こそは不衛生の汚名を消そうと意気込んで取りかかって行った。毎年同じ様なことだけど、まず、けい光燈にセロハンを張る。このセロハンをどう張るかによって光の広がり方がちがう。それから窓にもセロハンを張り雰囲気が出るように張る。また、ゆかにも同じ様なことをした。しかしそれは全く無意味に終わった。文化祭が終わった後で級友に感想を聞いてみたら「汚ない」「不衛生」などの声が帰って来た。だが、ここまで来るのには、大変な努力が必要だった。それに今年は喫茶室があるかどうか、わからなかったが、「汚ない」「不衛生」などの声が帰って来るのだったら来年から喫茶室をなくすればよいのではないだろうか。

私事を言いますが、今年で最後の文化祭だったのに、一日目なんか最初から最後まで全く見れなく、色々買に行ったりしました。こう言う努力をしたのを皆さんは、知っているんでしょうか。こんなことを言うと皆さんは「担当者だから当たり前だ」「当然のことだ」などと言われる人がいるかもしれません。まあ、それはそれとして自分では大成功に終わったと思う。そこまでできたのも関係者の手伝いがあったればこそだと思います。何度も言うようですけど、関係者の協力もまた、水のあわになった。だから来年からは、「汚ない」などを表面に出さないうで自分の心の中にしまっておいて下さい。手伝いの皆さん協力有難う。

(志村泰弘 記)

—この文を、

今はなき加藤総統へ送る—

那沙ができてもう三年、今回の文化祭は中学生の領域をはるかにこえた高次元のものなのだ。なーんて、しばあなすべりだしたけど実際、今回の文化祭すばらしかったでしょ。なんたってあのスライド、はつきりいつて東高の漫研のスライドに勝つてると思います。そこで、スライドに隠された地獄の日々を思い出してみると……：作ろうと思ったのは早かったが実行に移したのは夏休みごろというハイスローペース。作品も、故加藤総統の残っていた水の精の話ときめて、脚本、絵コンテ、原画、背景、トレース、彩色、撮影の順番で作業を進めていった。九月になってもう時間がない！というところでテスト勉強もそっちのけ、1415の連休は、朝十時から夜七時すぎまでというようなハードスケジュールをこなし、当日の朝も吹き込みという、切羽詰まった公開になったのです！

なんかまるで地獄の日々じゃないように聞こえるね、俺の表現力こんなもんなんだ。ごめん、でも、確かにつらかった。お金も自己負担が大半を占めていたし、成績も落ちたし、だけど好きだから、やりたかったから、予算だけとって遊んでるクラブだって思われたくなかったからみんな精一杯やったよ。一生思い出に残るだろうなタイトルネットワークとペール 製作期間—2カ月 製作費—約三万

製作に関わった人—約十五人 上映時間—十五分 同時上映—

紙芝居白雪姫

配給—那沙

(映倫) (藪・千葉 記)

若者の部屋

もつと積極的にな!

今年の若者の部屋は、皆さん御存じの通りロックバンドの出演がありました、あの大きな音に誘われて音楽室へ足を運んだ方も多いと思います。でもそのうらには「苦勞」がいっぱいだったのです。去年は文化祭近くになっても出演者ゼロという状態だったので「もしかしたら」と不安も抱きましたが、やはり正義は勝つんですね。数名集まってくれました。それと前の日になってから、しおり作りをしてくれた人、みんな本当にありがとう!

そして第一日、午前の発表がおわつていよいよスタート……といっても、初めはめずらしさもあつてかたくさんお客さんもきてくれましたがだんだん少なくなっていくのがわかるんです、きびし……! また興奮した人がトイレットペーパーを投げ、まわりに迷惑がかりましたが、なんとか終了!

問題は2日目です。昨日のバンドが出られないとのこと。困っていると、三年生の女子が何人か歌の本をもつてきてくれました。それでなんとかがんばったのですが練習していませんでした。ためあまり成功とはいえませんでした。

終つてみて一言。今年の失敗したところは打ち合わせの少なすぎだつたと思います。来年はインスタントではなくじっくり煮こんで(?) みんなが積極的になんばつてくれたらなあ……と思います。

(水島千香 記)

五稜サテライト

もり上がつた

「クイズ100人に聞きました」
サブタイトル「8マンが飛んだ日」

イヤー驚いたあんなにもり上がるとは、我々局員一同感激して、初めは、今年も乗り気でなかった……がしかし、文化祭はせまる。一日目 リクエストBEST20、千春ライブ 二日目「クイズ100人に聞きました」と決定、レコード集め、クイズ問題捜し、飾り付け(天井から糸でつるした紙ふうせんやつる、気づきましたか? 考案は3Aの高橋さん)それで初日はまあまあのでき、2日目「クイズ100人に聞きました」のころはお客もいっぱい始まり、生徒チームの優勢、最後の問題、猪狩先生の番「小学生100人に聞きました、おとなになるとできることは?」先生一言「あの映画がみに行ける(あの映画は何?)」答えは「ブー」はずれ、結局500対0で生徒チームの圧勝、罰として顔を赤くして林・八反田・長尾先生方、猪狩先生はカラオケで、トシちゃんは今アンコールがかり、月光仮面、8マンなどのナツマン(なつかしのマンガ)のヒットメドレーを教室を飛び回つてワンマンショー、ぼくと工藤チャンも「別れても好きな人」を歌ってしまった(あとから保健室がいっぱいになったか?)

ほんとうに、みなさんのご協力(先生方出演者お客さん来年もね)ありがとう……人気投票も一位にしてもらつて……局員みんな(とくに女子)ごころうさま! 今年もガンバッテもり上げてください

(尾山弘邦 記)

棋力コーナー

去る十月二日、三日はくたち一年生にとつて、初めてでありまた夢でもあった文化祭の幕が開かれた。みんなの、まちにまつた文化祭である。とにかく、初めてということ、ぼくたちは希望と不安の入り混じった気持ちで、いっぱいだった。

ぼくは、将棋クラブに入っていた。棋力コーナーの管理は、ぼくたちB組とC組だった。前日は、机の上に盤をはったり、ポスターを書いたり、黒板に注意を書くなど、準備にいそがしかった。

当日は、思ったよりたくさんの人が入っていたので、とてもびっくりした。また、とてもうれしかった。だが、昼になると、棋力コーナーが何と食堂がわりにされていた。号以上の人たちが、食べたり飲んだりしてそこら中ちらかしている。この様には、少しがっかりした。でも、みんな楽しそうだった。時々先生方の顔も、見られた。とても楽しくまた、少々残念な、二日間だった。

クイズルーム

血と汗と涙!

このクイズ・クイズルームは、3Cの女子が主催したもので、たいへんだったけれどとても楽しかったです。先生たちの冷たい目に絶えてがんばったかきがあったと思えました。そう、この計画を言った時、反対の冷たい目が私たちにむけられたのです。

クイズ・クイズルームをやると女子の間でまとまったころ、ちょうどテストが続いて、思うように話し合いができないで前の日と、当日の朝で全部やったようなもので当日はもうどうなることや心配だったので。みんなの宣伝がよかったのか、すごく廊下に並んでいたけど、心配が募りました。でも、そんな心配はよそに、みんな機転をきかせてやっていました。こういう時だけ(?)みんな機転がきくんだなあと思心・感心。

いろいろあったけれど、クラスの人の協力とやる気があれば、こういうことができるのですよ。終わった後のあのなんともいえない満足感、やった人にしかわかりませんよ。それから終わった後の会場壊しもまたおもしろいのです。

会場がまだ不十分だったので、初めの方に入った十人くらいの人にはおもしろくなくて悪いことをしてしまいました、その後から入った人で、もしおもしろかったという人がいたら、がんばって計画して実行ください。

(上田法子 記)

【運動会の反省】

フロンティア

前生徒会役員

こもそもこの運動会はあの加藤が言い出したこと。あいつが言うには「体育大会や球技大会なんかは運動の得意なやつにはいいだろうが、おれみたいなものにとっては不満だ」とのこと。結局運動会をやろうと相成った。誤解しないよう断わっておくが、加藤は自己満足だけのためにこのことを言い出したのではない。あいつは生徒会長である。つまりあいつが求めていたものは価値である。五十五年度生徒会の価値である。それが運動会という形で表現されたのだ。

この原稿は今日の放課後、「運動会の反省」を書けとわたされた。ところが、我輩は「反省」を書く気など毛頭ない。だから反省は書かないことにする。だいいち、それは何の役に立つわけではない。書きたいことというのは別にあるのだ。

五稜中にとどまって新しい価値を生み出す諸君に伝えたい。君たちもいずれ、今までの五稜中の生徒会が重ねて来たように、歴史を一つ重ねることだろう。そして、今までの生徒会がぶつかり、乗り越えてきた座折という壁を味わうことだろう。しかし、その壁にぶつかる人間は少ない。残りの人間は彼等が切り開き平にならした道をはほとんど歩いているにすぎないのだ。我はそれが悲しい。彼等が切り開く道は決して輝いているわけではない。よけることでできない岩もあれば、ふさぐことでいなくなつた穴もある。彼等はそれをなくしていききたいのだが、客観的な時間に押され仕方なく次に進

む。ところが次に歩く人間の中には道を何故か荒していき者がいる。そのことはこの生徒会誌を見てもはつきりとわかる。学級紹介はその筆者がいかにふざけた文章を書こうとしたかはつきりとわかるであらう。それは元来の学級紹介のもつ意義を持っていない。特に特定の人間をけなす文章がよく見受けられるが、それが正義であるかどうかは小学生でも判断できることである。

運動会も同じこと。今年の生徒会が新たに切り開いた道である。まだ岩や穴もたくさん残っている。次に歩くものはその岩をよけ、穴をふさいで進んでいく。こうしていつしか道は平になるのだ。

もう一つ伝えよう。それは真面目にやっこそおもしろいものがあるということ。文化祭のフォークダンスがいい例だ。よく手をとらずにぶらぶらと歩いているような人間がいる。その理由というのがあまりにくだらなないので書かないが、本人はそういう態度をとる自分の姿が大半の生徒に醜く下品に見えるのを知らないようだ。異性の手をとるのに多少のてれくささはあると思うが気がつくこと全く何でもないことである。あとはただ楽しむだけのこと。運動会とて何ら変わりない。

最後に運動会の準備に協力してくれたみなさんと無理に協力させられた各委員会のみなさんに深く感謝のこと。それでは来年に期待します。
(実行委員長 渡辺英樹記)

栄誉を讃える

—受賞一覧—

【文化部門】

- ◎第二六回青少年読書感想文コンクール
函館地区入選 一年 阿部 光浩
北海道地区入選 一年 阿部 光浩
北海道議会議長賞 三年 藪 一之
◎発明工夫展
奨励賞
階段用自動点滅器
二年 石田 和之・山腰 孝文
氏家 学
- ◎第二二回 シェル科学コンテスト
一等 一年 阿部 光浩
- ◎第二四回 日本学生科学賞
最優秀賞「駒ヶ岳流れ山の研究」
◎吹奏楽コンクール
C編成 銀賞
二年 八重樫 剛・上田 光弘
野本 伸也・小野 圭司
野村 克也・鎌田 嗣雄
- ◎リコーダー
HBCコンクール優秀賞
二年 竹内・鶴田・大吉・真狩
小西・布田
◎リコーダー協会コンクール優秀賞
二年 竹内・鶴田・大吉・真狩
小西・布田
- ◎市民憲章に関する書道展
特選 一年 笠井 優宏・永井 道子
有馬 美奈・恒本 暢子
入選 一年 藪 晶夫・松下和歌子
- ◎函館生徒席書大会

【体育部門】

- ◎夏休み図画コンクール
入賞 二年 西川 早苗・石田 和之
- ◎夏休み図画コンクール
特別賞 三年 藪 一之
金賞 一年 恒本 暢子
銀賞 三年 新保 和代
二年 猪股 尚子・幸田 牧子
村井かつみ・上島みゆき
- ◎中体連陸上
(男子)
千五百米 二年 斉藤 勝紀
百米 第五位 一年 木村 一英
三種B 第一年 工藤 貞
第一 (女子) 三年 工藤 貞
百米 第六位 一年 水戸部葉子
第六位 三年 伊藤 昌美
- ◎中学校水泳大会函館大会
(男子)
四百米自

第二位
百米自

第四位

第五位

百米背

第五位

二百米自

第五位

二百米背

第五位

二百米メドレー

第四位

四百米メドレー

四位

四百米R

四位

(女子)
百米平

第四位

二百米メドレー

第四位

◎卓球(中体連)

団体 準優勝

個人 二位

◎庭球(中体連)

男子個人戦

第二位
前田・岩船組

新人戦女子

第三位
島村・上島組

第三回インドア研修会

第三位
阿部・西川組

第三位
島村・上島組

◎道南少年柔道大会

団体戦 第一位

佐々木・田辺・柏・影浦・尾山

個人戦 三年の部

尾山 弘邦

◎中体連

団体戦 第一位

藤井・工藤(男)・柏・尾山・影浦

若木・工藤(女)

個人戦

一年の部

第五位
佐々木 浩

二年の部

軽量級 第一位
田辺 淳

第三位
吉村 孝夫

中量級 第六位
大久保達生

第二位
小倉 勝博

第四位
石崎 邦彦

第五位
湯岡 尚士

重量級 第一位
柏 浩文

軽量級 第一位
工藤 英生

第二位
若本 勇一

第四位
須田 秀樹

第三位
藤井 隆徳

重量級 第一位
尾山 弘邦

第三位
影浦 潔

第四位
吉田 知勢

第五位
工藤 真

◎道南中学校柔道大会

新人戦 第二位

吉村・湯岡・田辺・柏・芦田

選手権 第三位

影浦 潔

≡ 学級紹介 ≡

〔一年A組〕

今あかす!

一 Aハウスの実体

わが、Aハウスはオス21頭、メス21頭、生意気に日本語を話す計42頭です。飼育係の阿部先生は、理科を教えます。さて、理科の授業は？ 必ずと言っていいほど、1人2人が集中攻撃されます。Aハウスはパッパパラパー集団なので、あてられた人のめいふくを折るよりほかにないのです。わがAハウスのほこる、柳川、吉田、曲淵、庄子のタヌキ共は、勇かんに戦うのですが、されど阿部は強し、今、少年達はさびしくさって行くのである。

阿部先生はネーム入りのざぶとんが、お気に入りです。給食の時はトコトコと帰ってきて、おかずを盛るのを手伝ってくれます。給食はあまり食べません。先生のパンは「○○さんの○○」に、送られます。学活は短くテキバキノとまあこんな風におっかなくジョークの固体みたいな文部省せいせんの先生です。さてさて、両生類の私達は、男女の仲がよく(特に仲のよいのが、チラホラ)協力がすすこい!! それは宿題の出た次の日の朝にわかりま

す。Aハウスの女子は、おとなしく、つつましいので、口ごたえなど考えられない大和なでしこぞろいです。「うそやろ!」さてさてスポーツの方は? 女子バレーボール2位、男子3位です。80年代のバレーは頭脳のバレー? エースは私達?.....A組の教室にはたった一枚の賞状が、キラキラと光り輝いていますです。

ここでAハウスの名物で一息

みなさまの家庭作りにほうしする

◎ NI農業手袋 (長ぐつも新発売)

みんなのアイドル

◎ KI産業帽子 (ヘルメットも!!)

と、まあこんな所ですが、.....

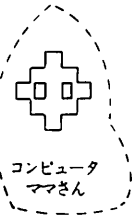
最後に「Aハウスの目標

「仲よく楽しく協力しあう学級」です。

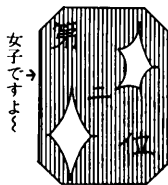
それではみなさん

サヨナラ——・

「こんな組、まれにないどく!」



コンピュータ
ママさん



女子ですよ

(佐々木・中村・岩田・今岡・大村・曲淵 記)

【一年B組】

我ら悪ガキ……クラス!?

私達、一年B組の担任は、かの有名な黄金バットで知られている島貫先生です。

自分は花の18才と名のついでに、身体障害者用のオートマチックに乗っています。

島貫先生の性格をズバリ言いますと、「セコいノ」です。その訳は、給食時間が終ると、パンや牛乳、時にはおかずなど、ビニール袋に入れて持って帰るのです。授業時間では、島貫授業、独特の出席番号で指名する、必殺五人指名法で一回に五人あて、前後左右と一人ずつあてていくのです。もし、答えれない場合は、椅子を横にたおしてすわったり、ロッカーの上や棚の上にするわらせられるのです。いつもそれで、国語の時間はシーンノいつあてられるか心配なのです。でもそのスリルとサスペンスがたまらなくいいと、皆言っています。ほかの教科の授業では、けっこううるさいです。特に数学は、うるさい授業の中のNo.1と言えます。

クラスの平均点はいつも最下位なので、いつも先生方からは、悪く言われています。

でも、私達はその最下位からぬけだそうと、テストの平均点をあげようとかんがべているのですが……。この苦労にかかわらず、

やっぱりいつも同じなのです。

男女の仲は、良い方でいつも仲良くやっています。その証拠に、休み時間などは、追っかけまわしたりいろんなことをしています。

一年B組を楽しく笑いのおらずにみんなをつつませてくれる、代表的な人物の名をあげると、まず第一に、「白戸健次」くんでしょう。

先生方もあきれかえるほど面白い、白戸語を使って話します。その言葉をあげてみると「……だだよ」「……だべっちゃー」、れいをおげるとこんなところです。クラスの中の暗い事件でみんなの心が沈んでいる時でも、こんな一言でたちまち明るく、笑いのおらずにつつまれてしまうのです。こんな、クラスなので、担任の島貫先生が苦勞するのが良くわかると思っています。このような個性に輝やいた、一年B組なのでみなさんよくおわかりになっただろうと思います。

(笹野・田中記)



【二年C組】

我ら一Cの実態

私達のクラスは、男子21名・女子21名、合計42名の、明るく楽しいクラスです。今回は、私達一Cの実態というものをみなさんに紹介したいと思います。

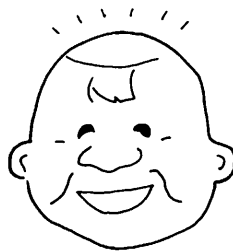
〈学習態度〉 どの時間も「うるさい」とか「静かにしなさい」と、おこられています。一言で言うと、いつもおちつきのないクラスなのです。しかし、そんなみんなも、国語の時間は、死んだように静まり返っています。理由は、あの必殺五人指名法で有名な、島貫先生にいつ指名されるかと思うと、さわぐどころではなくなってしまうからです。

〈今までの実績〉 体育大会は、男子一位、女子一位、総合一位と、一位の三連発で、男女とも、よろこびにあけくれておりました。そして、その勢いでほかのも一位にと、息こんでみたのですが、合奏コンクールも、球技大会も、三位入賞もできないという無残な成績に終わったのです。……しかし、このクラスには、もう一つ大きな実績があったのです。それは何かって？ 実はこのクラスは図書館の本の貸し出し数が、校内全クラスの中で、一番多いのです。

〈先生について〉 私達のクラスの担任は酒田文雄先生で、数学を担当しています。ほがやかで、おちついた性格なので、生徒たち

に人気があります。先生の口ぐせは、「一 無言という言葉です。これは、みんながいつもおしゃべりをしているせいだと思えます。次に、先生の特ちょうは、いつも水色のジャージを着、うしろに日本手ぬぐいをぶらさげています。この手ぬぐいは、一本でいろいろな役目をし、便利なので、この手ぬぐいがないと、おちつかないそうです。

〈終わりに〉 と、いうことで、これで私達のクラスのことをおわかりになったでしょう。二年、三年になって、クラスが、分かれても、みんなが、この一年間、一Cで得たことを忘れないかぎり、一年C組酒田級は、ぜったいに、不めつなのです。



(松下和歌子 記)

【一年D組】

一・D パップ軍団

わが一Dの集まりは、一言にまとめて言うなら、悪ガキ集団というより、パップ軍団という感じですよ。

一人一人が個性的で、それぞれに特徴を持っていて、中央埠頭をお風呂がわりにした人もいれば、歌詩を勝手に変えて、歌っている人もいます。例えば、「か処女と少女」を「かしよしよじしよしよじ」に変えたり。おもしろいと思いませんか？

中には、おとなしい人もいますが、その人は、それなりにおもしろい所があります。

次に、D組の一日を公開します。まず朝は先生が来るまで好き勝手なことばかりしていて、先生が参場すると、一瞬の間だけ静かになります。そして、先生のおしゃべりが始まり時間いっぱい、いろんなことをしゃべりまくっています。よくまあ、あんなに話題があるものだと思いますよ、ほんとに。

勉強時間は、みんな何を考えねいるのでしょうか。一見授業に集中するように見えるが……。そして恐怖の「帰りの学活」。先生はなにかと目をつぶらせます。そして、また一人で長時間話し続けます。先生ってしゃべるのが、第一の趣味なんですよ。

帰りのあいさつは、「先生、さよーなら。みなさん、さよーなら。」

といます。

めんこいでしよう。これも先生の案なんですヨ。

やっぱり、一年D組Ⅱパップ軍団は、100円カイロ一箱を、一ぺんに使っているよくなクラス、とでも言いましょうか。とにかくNO Wあつったかーい感じのクラスです。

だって、ストーブ燃やしてるもんね

と考えた人は、ひねくれている人ですよ！

ま、一回遊びに来て下さい。大歓迎します。その変わり、人場料は、一回500円でいいですから！

サービス精神、豊かな一Dパップ軍団を

よろしく！

THE・END

(水戸部葉子 記)



【一年E組】

42人のひよつこたち

一年E組は、素晴らしいクラスです。

普段、口喧嘩していても、いざとなると、みんなで助け合い、一つの事に熱中します。

そのおかげで、文化祭の合奏コンクールには、二位という成績を上げました。

でも、だれがどうひいきめにみても、体育だけは、上手いとは言えないようです。

校内体育大会は、もちろん後ろから数えた方がはやすいし、球技大会では、男子は二位という成績なのに、女子は全敗で最下位……。

もうこの時ばかりは、女子は男子に頭が上がりませんでした。そんな事は、東の間、今は女子におされきみな男子……。

女性上位のE組です。

やっぱり担任が女の先生だからかな!?

いろんな先生に「幼稚園のようだ」とか、「赤ちゃんばい」とかわれるけれど、気にする人は、あまりいません。そこがE組の短所であり、長所なのですから。

けれど、話し合いなどは、みんな一生懸命、案を出し合い決めています。

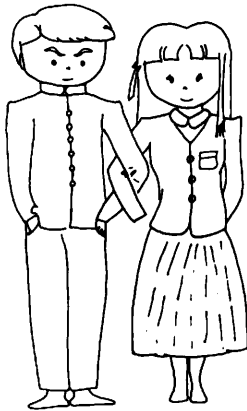
企画委員会などは、外が真っ暗で、帰るのが恐ろしくなるくらい遅くまでやっています。

みんな、意外とがんばり屋さんなんです。

今まで、紹介してきたのは、E組のほんの一部です。

もつと悪い所も、良い所も沢山ありますが、全部紹介できないのが残念です……。

(内村幸代 記)



【二年A組】

二年A組実態調査診断書

(昨年の二年A組に続く調査発表)

カルテ

えーと、新聞記者「魔王君」によりまして、今年の二年A組は、協力が有り、成績優秀、そしてスポーツ万能のCLASSESであります。また、男女の仲がVERY GOODなのですよ！というのは、男女とも性別がないからです。(要するにみーんな「オカマ」です)例外の人もいるケドね!!

突然ですが……授業風景にまいります。

○月×日水曜日、魔王君調査によりまして、

1時間目 国語・みーんなまじめ・だつて恒也先生なんだものー

2時間目 理科・はっちゃん一人でハッスル!!ときには受けない

ジョークも……。

3時間目 社会・受けないブラックユーモアに皆もタジタジ……

(しらけて受ける時も……)

4時間目 英語・○○さん集中攻撃。△△君低能児あつかい。×

君完全に無視。あまりの先生の目からの刺激に、目から泣を流す人も……。

給食時間・皆いっせいに席かえ。ひと時の幸せな時間。ロー飯にありつけない人も……。先生曰はく、「自分の席にもどつてくれー。頼む……。」しかしみーんな無視。先生泣かないでー。と、乙女の叫び。

昼休み・男子……おりがみに熱中(「JODAN」No.5な遊びに

命をあげ、負傷者も……。秀才○○くん犠牲……。

女子……★○○菌遊び。一斉にトイレに逃げこむ。あつ

日ごろの癖が出て、○○さん男子トイレへ……。

5時間目

体育・男子は鹿角先生の愛のムチがとび、女子はプロ

レス。本日の試合は○○さん対3連勝動物園出身△△さん。

6時間目

数学・この時間は我々の担任、深栖久佳先生の授業で

あります。みなさんも知つてのとおり、この先生は、POLYNO王国の王様です。さてさて

この時間の授業風景は……

体育の時間のハッスルが抜けず……。(睡眠する人も……)遊び時間にひけをとらない静けさ。

あつまちがった。うるささ。深栖先生曰はく、

「おれの○○がかかっているんだ。静かにしてくれー。」と泣きながら遊びに加わる(「JODAN」)

それにもめげず人生相談。中にはスケベな話をする人も……。



かまくら
いもくら

だいたいこの調子で毎日生活しています!(魔王君どもごころうさんでした)

我二一Aは、熱中すればすばらしいCLASSESになるのですが、

なにしろ男女ともに性別がないため、変な方に熱中してしまい、毎日毎日先生様のお説教が……。

④★の○○菌とはものすこいビールスなので、みなさん嚴重に注意して下さい!(先生ゴメン!!)

これにて第二回二年A組実態調査一般公開を終ります♡

(石田・猪子・広部・吉川 記)

【二年B組】

愛と夢の楽園

これから、我ら五稜中2年B組の紹介をしましょう。

2Bというクラスをみなさんはどう思っていますか？ 一口でいって楽しそうなクラス？ そう思う人もいるかもしれませんが。それでBの諸君にアンケート調査をしました。結果は次の通りです。

一、B組というクラスは……？ A組じゃない。

二、B組というクラスは、天才が多い……？ ほかも多い（ばかと天才は紙一重とま〜いろいろいますさかい**その他にも平和で、ひわいなことが好きな人が多いというのがありまして、各自、すきかってなことをいっていました。みなさんはそれについてどう思いますか？

それでは、今までの大会の記録をご紹介します。

球技大会 男子 最下位

女子 堂どうたる2位

合唱コンクール

第 1 位

以上のように、このことからわかるように、協力的のある学級だと思いませんか？

B組の男子は、他のクラスの男子に比べて、とてもひ弱なのです。

なにをやっても女子の方が強いのだ。 (男子諸君、悪く思わんでくれ) これから、名譽ばんかいのために、がんばって……！

次に、男子が、がんばったあのシーンを、もう一度。

あれは、球技大会の時のことです。男子は、0勝3敗で、優勝候補のA組との対戦が残っていました。(A組の男子、ゴメン)

女子は、応援にかけつけ、持ち前のキンキラ声で、一生懸命応援しました。みんな勝ってほしいとの一心で……。その心が伝わったのだろうか？ それとも、給食を食べたおかげか？、隠しておいた実力か?? ま、それはともかくとして、勝ったのです。

女子も男子も大喜び。男子は最下位だというのに、みんな、おかしかったでしょうね。

しかし、この1勝は、とってもでっかいものでした。

だって初めての1勝だったのですから……。

次に合唱コンクールのもようをおとどけたいと思います。

初めのうちは、みんなやる気がなく、自由曲も決まっていまじませんでした。伴奏者も、そのため一度ストをおこし、B組大ピンチ。

しかし、B組のメンツにかけて、必死に自由曲をさがしました。

曲名は、「いい日旅立ち」。自由曲が、決まったのはいいけれど、練習時間が、あ~~~~足りません。あと3日しかない。

でも、そこは心臓の太いB組のこと。ちつともあせらず、のんびりやりました。いよいよ本番。まー適当にやっただけですが、得意のドラ声のおかげで、みごと一位。あとからきくと、けつこうハーマニーもよかったとのことでした。このことからわかるようにB組は非常によい子のそろったクラスなのレス。

B組よ！ 永遠に…… ☆

(大吉・幸田 記)

【二年C組】

れつつ！えんじよい

我ら2ーC

一九八〇年。思えば我ら2ーCの誕生した年…。

これがそもそのまぢがいの始まりであった。

あゝあ、あんまりシビアに書いているとみんなしらけちゃうから、ザックバランに行きます。我らの2ーCは、男子が十六人、女子が二十二二人、その中には男か女かまったく見分けられない人も…。それでは、次に担任について：おっほん、この恐しい2ーCをまとめるのが、そう、この人こそ我ら2ーCの担任、鹿角令夫先生なのです。通称or愛称、ひげごじらでお戸じみの先生です。ではここで今までの2ーCのいろいろな成績を紹介しましょう。

2ーCにとってこの成績ということばほど不要なことばはないのじや！ W H Y!? まず球技大会はベケ、鹿角先生自慢の水泳大会は中止等（む…む…むい）さらに席変えをするためにはりきっていたマラソン大会も中止（そ…そんな）さらに一番重要な勉強は…

これがまったくひどいものでして、一学期から通して見て一番に輝いたことが…ない、五クラスの中ではほとんどが最下ばかり…

（あーあこまっただなんや）B U T!! B人間は成績や顔ではない心だなどと言ってごまかす所がいじらしい。この辺で2ーCの行動をある火曜日の風景を…

その1 英語 恐しきMr猪狩の集中攻撃が始まります。生徒一同

その2 数学 キャーア生徒一同（一部例外）内職を開始！

その3 社会 深栖先生知ってる!!

その4 理科 生徒のうるささに杉谷先生の口から文句たらたら

授業ボーコットされたこともあったっけ？

その5 体育 楽しいはっちゃんこと八反田先生の授業だよ

その6 国語 担任の鹿角先生とーE担任の大阪先生が大活躍

飛んだ、転んだ、ひっくりかえった!! ん!!

その7 放課後 田中先生の目が光る。一日中で一日中で一番静かな時間…でもけっこう笑いが飛び出ます。

とまあこんな感じをやっていますよ。でも2ーCの一日の行動って

一口に言ったって、やっぱりまとまりませんな…。

最後に、（最後だけはドシリアスにいこーぜ!!）2ーCのモットー

とする言葉でしめくりたいと思います。

れつつ えんじよい

我ら2ーC

ばんざーい

Let's Enjoy



これで2ーCの紹介を終わります。

（菊地理恵 記）

【二年D組】

二のD室(秘)報告

今日は久しぶりに依頼人があったので、本来ならば極秘になって
いるこの函館刑務所二のD室の実体を、年末大売り出し大サーピスの
山盛セットでみなさんにお送りしましょう。しかし、刑務所のわ
りには楽しいなムードが……？まず囚人数は男囚人17名、女囚人21
名。再びシャバへもどる日を夢見て、日夜、更生すべく励んでいま
す。ところで、なぜこの38名は若くしてこれなる場所へ入ったか？
私が推測するところによると、①顔が良すぎた②足が長すぎた③悪
魔の子だった④きつねにつかれていた……などではないだろうか。

次に、看守は誰か？かの有名な八反田看守。暖かく理解のある大
看守棟殿。それでは、どんな言葉で良い子を育むか？まず、起床の
遅れた囚人を、「さっさとこい、さっさと」と厳しく戒めて、囚人
達を「ああ、僕は悪い子だった。」と反省させるのです。そして、
仕事をさぼった囚人には、「このオ、ホッテントット！」と叱りつ
け、囚人達を「ああ、私はいけない子だったのね……。」と深く考え
こませてしまうのです。それでは、普段の刑務所の生活風景に少し
ふれてみましょう。

一時間目―数学 深栖教授の心暖かなるホカホカした湯気の出そ
うな授業↓囚人達は心をほぐします。

二時間目―国語 田中先生の身がひきしまる授業に、改めて社会
の厳しさを知るので。

三時間目―社会 ここで、冷たい社会にも明るい光と希望がある
ことを、皆は杉谷先生から学ぶことができます。

四時間目―理科 八反田先生のありがたい言葉のはしほしに、や
はり人間は正直に生きていかねばならないことを知らされるのです。
給食―机を勝手に寄せ集めて、食物を奪い合う……ことはしませ
ん、絶対！

昼休み―我が物顔に皆、室内体操(?)を必死にやり始め、机が飛ぶ
飛ぶ、椅子が飛ぶ、あそこでだれかが死んでいる……

五時間目―英語 午前には習った通り真正直に生きても世間の風が
冷たく吹いて、かたぎとして生きられなくなったらしかたがござい
ません。その時「おれはなあ、今、むしよから出て来たばっかりな
んだよ。」というセリフに一層品格と迫力をそえる舌打ちとにらみ
を、身をもって猪狩先生から学びとるのです。

それでは最後に、筆者のごひいきの某漫画家にならって、二―D
室を5文字で表してみたいと思います。それは、**かめつくてきすぎ**
すした①**れつで**②**ひんな**③**ますり**④**集団**……失礼しました。昨晚の酒
は、かなりきつかったようです。気をつけねば……ではもう一度。
⑤**わい**⑥**く**⑦**れい**⑧**で**⑨**じけ**⑩**ない**⑪**なげ**⑫**な**⑬**ども**⑭**たち**——そう、本当
は明るくて楽しくて賞状をいっぱいかせぐ良い子のクラスなのです。
みなさん！

——くのレポートより

(竹内恵子 記)

【二年E組】

はちやめちや 大戦争—E国—

A国の軍事スパイの報告によりますと、E国は猪狩一則氏を最高指揮官として2年E組に派遣したそうです。あつその猪狩氏がやってきました。目をむいております。そのまま階段をやつとあがり、2年E組に入つていきました。

スパイの情報によりますと・・・

・猪狩一則氏—E国最高指揮官。な・なんと豆パンが大好きで、牛乳に砂糖を入れて飲みます。一応英語を教える。

・男子?—一応陸軍に所属。三大要素「無気力」「無関心」「無細工」ます人類とは思えない!

・女子?—一応軍事工場で働く(表むきだけ)実は、配給の横取りをしているため男子より肥えている。

以上

※A国はまことに弱い軍隊と確信をもつ(ミジメ)

—開戦—

一時間目(学活)猿高貴な最高指揮官のお話

二時間目(国語★J国国務長官田中氏)新兵器「漢字爆弾」によ

り男子陸軍全滅※女子の手荒い看病で男子命をとりとめる。

三時間目(社会★S&S国空軍長官杉谷氏)原爆をおとされる。

—ピカドン ワーまぶしい—女子防空壕に入ったままでこない—中で腹ごしらえしているのだ!

四時間目(数学★M国軍事総司令官深栖氏)全員でゴム爆弾。M

国退散(ワァーイ)

配給の時間—最高指揮官を無視してむさばり食う。特に軍事工場で働いている女子でした。この日の配給はラーメン。

一時休戦—最高指揮官が御気嫌悪く次のS国対戦のため作戦会議

女子はパンを食べていて、男子は居眠り。

五時間目(理科S国陸軍長官ハッチャン)E国側無関心で(本性発揮)戦争中止。

六時間目(英語)今日の戦争の反省。あまりにもぶざまで最高指揮官から大目玉をもらう。

そして終戦—残つたものは—

賞状1枚。(しかしこれは男女協力のものでつくられた尊い品)でも1枚の方が目立っていいよ!だ/(本音をかいてみただけ)

こういう風に見るとE組は悪ガキの集まりみたいですがケッコ—いいところだつてあるんですよ。(無理してる)何せ人間以外の生物がたくさんいるんですよ。例えば、猫・なめこ・犬・カラス・魚

タコ・あひる・原始人・生きてないのがゾンビなどなど:(動物園いや生物園のごとく)これだけそろつてればたいしたもんですよ!

しかし、猪狩先生はどうしてこんなもんだだけよせ集めたんです!う?先生の趣味が疑われるナア。毎日毎日通訳つきでがんばっています。あー明日もまた戦争。いつになったら平和な日々がくる

のでしようか?
(鶴田・真狩 記)

三年A組

担任 鈴木 利治



力いっぱいがんばれ

先日、テレビで「さよなら日割/最後のウエスタンカーニバル」を放映していました。タイガース、スパイダース、ブルコメなど、ちよと私が、中学生の時にG・Sが盛んであった頃活躍していたグループでした。こしして考えると、月日がたつのは早いものである。みんな坊、中学校へ入学してから、今までのことを考えてもよくわかると思う。そこで、現在でなければ出来ないこと、現在やらなければいけないことがあるはずである。若いエネルギーを爆発させて、軌動修正をしながら、自分の道を探求してください。与えられた物だけに満足せず、自分の力で勝ち得るような気構えで……。人生は、これから開拓して行くのです。「力いっぱいがんばれ!」それで、健康に充分気を付けて、活躍することを祈っています。

三・A回顧録

今は昔——。そう、あれはかの2年A組から3年A組へと進級がおこなわれたころであった。わが3年A組といえども3年になった。(いやなれた?)という実感が身にしみていたせいか真剣そのもので、まるで借りてきた猫のようなものでした。(いや、どーみても猫だけではなかったな、ありや!?) しかし、しかし、どうしたことか、この優秀なる3年A組が……。

まあ、とにかくこのA組がたどった道筋を追ってみることにしよう。我がクラスは、総勢四十人の平凡なごく普通のクラスであった。

しかし、一度標的を定めたら体ごとぶつかっていくのが我がクラス原則であった。(みよ!あの「神風」のハチマキに身を引き締める。一致団結、協力の旗の下で戦った勇士たちよ!)もちろん体育祭、球技大会、ほかetcなどは一位の賞状が光った。ただ、合唱

大会に歌った「野生のウマ」は惜しくも落馬してしまったのであった。(やはり、うちのクラスの○○君が独唱していればよかったのでは……?)とにかく何であれみんなよくがんばった。

ところで、我々が一番恐れていたのは、だれがなんといっても、給食時間であった。少しでも目を離すと、もう自分の給食がどこへやら……。そういった緊迫した情勢の中にあつた。中には給食があたり、隣の更衣室(もちろん男子用)でフテ寝しているもの、多くとって食料監理法違反の現行犯で職員室に連行されるもの、しかし我がクラスの女子は、回りを気にせず黙々と食べ続けるのである。

まさに男子が女子にくわれているような感じであった。ましてや、我々がクラスの担任、鈴木首相のが少しでも欠けているようならば口から火を吐くほどの暴れ様である。果たして何人が生きながらえることができたであろう。それは鈴木氏だけが知っている。ともかく我々四十人の勇士たちは無事(?)にそして立派にこのクラス、この学校を去ることであろう……。

(釜田 記)

人生まだ初まったばかり。何事にも体当たりでいこう！

俺のフアンのみなさん、さようなら！なににごとも、根性、あきらめるな！いかなる時でも目標を持って進もう！

大空に向かって、I am a pilot、みんな、すべれ！

みなさん、さようなら。友達を大切に！

五楼の水ちゃんを——よろしく——

I'm not a money.

絶望も希望もなし

みんな、がんばれ！

クラス会で、また会うべ！

僕たちのあいことは、ヒヤイヤク……

Failure!

最後に笑うのはこの俺だ!!ワッハハハハ

最後まで、できるところまでやろう

何事も根性、ファイト、忍耐、ガッツ

なににごともまげずがんばろう

お早うございます

石田 憲孝

石田 清志

泉 哲也

江添 暢聡

釜田 潤

龜谷 憲夫

川村 剛教

工藤 英生

佐々木和典

三箇 克郎

菅野 勇

高村 省吾

中川 鮎

中田 伸成

中浜 等

福井 秀彦

福田 秀樹

山教 俊文

みんな、ガンバ！
さようなら、友達を大切に

二、ニヤクゴク!

I have done it!

アツという間の三年間。鈴木先生の赤ちゃんの顔を見られなかったのが残念!!

ハツとして卒業。みな様、うるさいゆみ

子ちゃんにと、ましたネ感謝

わーい!この学校ともおわかれや!

校長さん、うちの妹よろしゅう!な。

大空へ向かって一歩前進。みんな離れちゃうけど、体につけてネ!

みなさん私のこと忘れんといて。

忘れたら一生うらんでやる!

みなさんと勉強した3年間とつてもたの

しかったです!みんなまた会おうね!

このカビくさい校舎ともおわかれだ。

がなしく……

みなさん、どうもお世話になりました。

青春は二度とかえらない!

幸福だから笑うのではありません。

むしろ、笑うから幸福なのです。

皆さんとわかれるのがつらいなく!この

学校からもわかれたくないよお!

載下 敏晴

吉田 勝

宮本 誠

荒木 聖美

石岡優美子

今岡喜久忠

越後 琴恵

小田島美佐

坂本意美子

新保 和代

須田 結香

高橋 克忠

高橋久美子

新山 花世

三A、偉大なクラスよさようなら！
先生方、いろいろ。 ーた。

高校へ受験をしないでいきたいな〜！

。一発で、やつと入れた三流校。

中学校生活も三校めの五校で終りです。

みなさん、どーもおさわがせしました。

早く卒業したいわ〜と思ってたけどとっ

ても悲しい。早くクラス会ひらこうね！

See you again!

この私めに悔いはない。在校生の皆様、
先立つ不幸におゆるしをぐまた会おう。

三年間いっしょにすごした青い空を忘れ

ずに Bye Bye

みなさん、クラス会で会いましょう。

それまでさようなら〜！

畑中久美子

前川日登美

曲淵 美夏

松代日佐子

目谷 晃子

持田裕紀子

山崎 彰子

吉田智恵美

【教科担任のことば】

スポーツと読書



室 富夫

この三年間、英語を教えるだけでなく、人間の生き方、学問のし
方について、折にふれ言葉や態度で示してきたつもりです。私が何
を要求しているのか分からない人もいたかもしれませんが、何時の
日かふと思いついていただければ幸いです。先生とポーズは説教を
するのが好きな動物です。では最後の説教を。

人生で大切なのは、スポーツと読書です。勉強するにも仕事をす
るにもレジャーを楽しむにも、健康が第一です。消極的にただ健康
に注意するだけでなく、積極的にスポーツをやって身体を鍛えてく
ださい。やらねばならぬこと、やりたいことをどんどんやるために。

次に読書についてですが、マンガや週間誌ではお話しになりませ
ん。SFや軽小説もそろそろ卒業してください。人間が一生の間に
実際につきあう人の数はそれほど多くありません。読書によって、
古今東西の無数の人間の考えや生き方を知り、それによって自分の
考えを持ち、行動に移すことが、君たちを大きな人間に育ててくれ
るはずですよ。



三年B組

担任 林 俊夫



人生訓

九か年の義務教育を終えて新しい人生の門出を迎えた諸君。偏に前途の多幸を祈つて止まないものである。ただ、人生は、いつも順風満帆というわけにはいかない。順調な人生を狂わせるものは、社会的、経済的変動ばかりではなく、己の心の中や、身のまわりから生ずるものである。失恋、虚栄、頹廢、焦燥、苦惱、嫉妬、自己嫌悪、スランプ、怠惰、中傷、欺瞞、虚偽、憎悪、悲惨、権力……である。長い人生には多くの障害がある。どんな逆境にもめげず、人生を切り拓いて進んでほしい。徳川家康の「遺訓」の中に、「人の一生は、重荷を負うて遠き道を行くが如し。急ぐべからず。……堪忍は無事長久の基……」とある。驕らず、焦らず、惑わず人生を歩んでほしいものである。

三年B組 林八組!!

「うーん、わっかんねーなア!」「なんかある?」「……ない!」「どーしょかなあ!」これは、このゲンコウを書くまでの3ーB編集委員のうめきなのです。「うーん、しゃーねーなあ、授業風景でも書くあ」「んだんだ」

国語・板東先生はとつてもまじめ。授業中は静かでないやーなふんい気。又、目がいいのでも評判。マンガを没収された人がだいたいいるのです。その人N君の話「ちくしょー、不覚であったノ!一生懸命ルービック・キューブをやつたら、先生がズシン、ズシン?と歩いてきて「出しなさい、ウフフフ!」と言つた。取られた。高いんだぞーあれ、まわりからは「ドジーまぬけ!」と言われるしさんざんだぜ!」

理科・みんなに人気の平向先生は、それはもう熱心で熱心で、つ

ばがきりのようにとんでとつてもきれいなのです。又、マンガをよくんでるのを見つけると、スタタ……と恐ろしいスピードでとんできて不気味な笑いを浮かべながら、「出しなさい……ムフフ……」と言うのです!おーこわ!

社会・担任の林ちゃんなので一応まじめぶつてる(マンガを読みたいけど見つかったら担任なのでやばいのだ!)授業はうまい(?)けど時々理解できないじょうだんを言うので全員「シーン……!」ピシピシ……となることがある。

そーゆうわけで、みんなまじめにやつてます。では最後にちよつとまじめに……もう少してみんなばらばらになつちゃうけど、少なくとも今はみんな頑張っています。卒業式にはまだ早いけど、ここで書いておきます。先生方だった3年間だったけど、どうもありがとうございます!うございました!うぶぶぶ。 (本音とあまりにちがうのでふきだしてしまつた!)

THE END!

また 来週まで さようなら！
トモちゃん、へをこかないで！

動けず、しゃべれず私は岩！（フッフッフ）

YOU ARE GOING

YOUR WAY

お暇な女の子は遊びに来てね！

あ~~~~ 以下省略

ハハハ……あなたは火星人。

私は土星人（サインは後で）

SEE YOU AGAIN

GOOD BYE SO LONG

僕はサル……今からジャングルに帰ります

わしはカケ……

虫歯にならないように注意せよ。

オレはタコだぞー 今から海に帰るぞ！

三月十七日（合格発表）には

この世にいないかも!!

わーい どうと卒業だぜ！

高校生にはなりたくないぜ！

さあ 高校行ったら

めんこい女の子見つけてやるぞ！

GOING MY WAY

GO AHEAD (前進せよ)

飯田 一寿

石川 陸三

大高 仁

なぜ高校に試験があるのじや!?

またいつの日かあいましよう!

ウヒョヒョ、ウヒヒヒ、イヒヒヒー

トモちゃんもがんばる。

高校に行ってもみんながんばってね!

今わかれの時、元気で！ Good-bye

みんなおペンき！ Bye Bye

希望をもって、明日へ向って

Let's go!

ばらばらになっても

みんな3年B組の卒業生だ

元気でね！ see you again

明日に向けてレッツゴー!

(ぬわんちゃって!) また会おうねー

みんなばらばらになっちゃうけど

がんばろうね! お元気で!

みんな元気でね……この顔お忘れなく!

元気でね! GOING MY WAY!

みなさま どーぞお元気でー!

みんなのその顔みれなくなるなー

でもまっぴいや元気でね!

みなさまさよーならです。元気でネ!

藤井 司

平山 正明

森 仲二

吉田 知勢

青木由加里

石井 智子

石畑美千代

和泉 春美

内田 文恵

小笠原玲子

北村由美子

熊本 秀代

小室 雄美

坂本知栄子

佐藤 由子

鈴木理香子

竹内 明美

GOOD-BYE 青春、ミロをのんで健やかに育つて下さい Every body
さよならしても、約束してよ

その笑顔を忘れないと。

元気でね！ バイバイ！ 結婚式には

呼んでおくれ。(いつのことやら)

愛羅式、B組！

別れたくないね！ どっあで会ったら

声ぐらいかけてや！

思い出の一つとして

必ず3年B組がいます。



土谷 品子

仲山小百合

筆村みちよ

森 多喜子

屋代 真理

か

安田 寿子

【教科担任のことば】

他人への迷惑



毛間内 茂 二

親が子供を養育する場合に、多くの親は「他人へ迷惑をかけるよ
うな人間にならないように」という願望をもって嫉を思っていると思
う。しかし、「日本人ほど他人の迷惑に不感症な民族もそうざらにない」
といういい方が、特に海外生活体験の豊富な日本人や日本在住の西
欧人を中心にしきりにいわれている。一体どちらが本当なのか、ど
ちらも本当なのか、どちらとも違っているのか。この問題について
考える前に「迷惑」というのは何なのか、特に「迷惑とは日本人に
とって一体何であるのか、このことを明らかにしておかねばならな
い。今それを書く余裕がないので省略する。卒業生の諸君が「他
人に迷惑をかけなければ」というとき、その根底にある考え方は、
自分と他人との社会関係を、自分を中心として関係づける自己中心
主義であると思う。それは世の中は自分を中心にして回っているの
だというみかたであるが、しかし、社会的な判断力をつくっていく
中でそうでないことが理解されるだろう。限りなく前進を折る。

三年C組

担任 平向 貞重



思い出二題

一、五楼は三階。そこは透明な風が吹き、松林が見える風景、そして先生の一番眼に届かない治外法権の場。あの笑いと涙の交差した日々、君達が創りあげていった寸劇の見事さ。あの時、三階から眺めた夕映えの淡い輝きは、君達の前途を象徴しているようだった。だが、そのバラ色に似た明るさは、やがて闇に消えていく事を君達は知り始めていたにちがいない。二、白樺のまわりで写真におさまったのは早春。晩秋の放課後には二間廊下わきの草に腰をおろして、行く雲を眺めながら進路を語った。あの時、草は最後の緑を彩かにみせていた。互いの言葉が途切れたのは、淡い光を受けた草地の美しさのせいであったろうか。それとも青春への旅立ちの不安がそうさせたのか。吹雪と枯木の季節を前にして君は決意を胸に秘めた。帰り道、日は既にかげついていた。だが、君は、日はまた昇る事を知り始めていたにちがいない。

呉越同舟

この一年を振り返ってみると柄になく目頭が熱くなる。この学級における精神の興奮はあまりにも深く僕の心に刻み込まれているようだ。思うと我組の個々の個性は強く鋭い。そしてその個性が事あるごとに能動性をともなうて発揮され、それゆえの成果を上げる。

昨年の卒業生を送る会に演じた劇は実に波乱万丈であった。中心メンバーの意見のくい違いから何度企画倒れになると思ったことか。

当日の反響は今でも耳に焼き付いている。球技大会における女子の気迫はものすごかった。まるで砂漠の捨児が自力でオアシスへ辿り着くような姿があった。昨年優勝したことから四面楚歌に陥りながらもその重圧に耐え全勝優勝したのは見事としか言いようがない。

文化祭での合唱大会の優勝は意地の勝利だった。なかなか自由曲が決定せず三度を変更し、あの「ダム之歌」を練習し始めたのは本番

一週間前だった。その時、すでに音楽の先生には見離され、みんなの気持ちも一致せず、当日までに間に合うかどうか不安だったが、最後には優勝を目指して一致団結、全員精一杯の声で歌い二年連続して栄冠を勝ちとったのだ。

3-C(担任は山水と呼んだ)は一つの学級としては、男女間の干渉が非常に少ない。しかし今になってみると、それが良かったとも思える。というのは、女子には「やるからには勝つ」といった気迫がある。男子はそれに負けまいとする。当然そこには男女間の競争が生まれる。が、その競争は一種の共鳴と化していく。それがまた団結力として生まれ変わるのだ。

3年C組を表現するにはまだ足りないが、あとはいくつかの心の中にある3-Cをたまに思い出してほしい。それでは、熱き日々をともにすごした3-C諸君、先生、さようなら、お達者で。

SF狂は、マッド・サイエンティスト
となるのです。ハイ。

ヒューマニズムに立った努力をしよう。
一事を怠る者、万事を怠る。

大元鷲、祖遂断。

亀島 鶴平を、お忘れなく。

中学校時代の三年間は短かった。

I say Koo-poo-byee

so Koo-poo-byee

宇伊々重々と家夢大風呂無吐機尾邪判

家柄呂羽間死つ句応毛素杜良。

May the force be

with you... always.

青春は二度とかえらない。

優しさが少しずつ、そして素直に出せた
なら、ハードな生き方もシヤレてくる

時には立ち止まらねばならぬことを知っ
ている者は、生きる術を心得ている者だ

YAT-TER-MANがいる限り

この世に悪は、栄えない!

緊急事態発生! 「卒業」地震と「高校」

津波が同時に発生、義務教育島沈降中!

少年よ、大志をいだいて、日本国の

大衆増税に対し、鈴木内閣打倒!

浅井 克明

浅利 豊

市島 大平

大井 雅弘

折原 優一

河辺 隆之

菊地 雄二

合田 大輔

小橋 道治

千葉 浩明

辻 直己

西村 丈裕

間島 洋之

どうも、どうも 佐村 考二よろしく!

では、さようなら。

「ABCDEFGHIJK……」

これで、おしまい。

生命ある限り夢を追う旅人であれ

そして、明日は自分の腕でかちとれ!

PL処世訓

一、人生は、芸術である。

私は現在、

何を書いてよいのか、わかりません。

春とみれば花にしみればもみじ葉の赤く

染めたる秋山を見る

ミヤオー大神は狼の神様です。

どうぞ、よろしく!

Nothing's gonna

change my world.

雪解けのしずくの中に一筋の

光をさがし、希望の道へ!

なんだかワイワイ騒いでた、クラス

だったけど、女子の団結心は強かった!

新たな思い出を作ろう。

そして明日へ、はばたこう!

大空高く 私の夢が……

翼を広げて 舞い上がる。

益子 康

松田 宏幸

藪 一之

吉川 慎一

若本 勇一

渡辺 英樹

渡辺 幸雄

高谷 幸治

上田 法子

木村美智代

北村 世志

斉藤 郁子

うまく生きてくなくて自信ないけど、一度でもため息を飛び越えてみたい！楽しい中学校生活でした。これから新しいスタートです！がんばりましょう！卒業。寂しいなアア！みなさアア！

いつまでも元気でねエー。

風のように過ぎて行く時の中で大きな夢とひたむきな努力を大切に！時の流れは早いものです！

一步一步を大切に前進していこう！

私たち3-Cの女子は、とても団結心の強かったクラスだと思いました。ハイ☆グッド・バイのあとには、ウエルカム！中学校生活も、もう、おしまいですね。

さみしいなあ!? 少しだけ！

From a Friend

友達になろう！

自分の道がきまったら

その道に向かってまっしぐら！

日本の主領は、おれだ！ドラえもんを見ても、か！こい子供になろう！

あてない心を、悲しむ人

あなたの腕から、夢よ、飛び立て！

今はお別れではなく旅立ちのときです。

明日をみつめて頑張ろう！

佐藤ひろみ

志田由貴子

鳴海ゆかり

橋本 美香

播磨しのぶ

福田 裕忠

藤沢 晴美

藤森ひとみ

星沢しおり

丸岡 由佳

宮崎加寿子

新田 香織

【教科担任のことば】

能力・適性の開発



伊藤 英 実

人は自分がどんなコトに向いているのか案外と知らないまま、で一生を終えてしまう場合が多い。又、向いていると思ひこんで、それ以外のコトでもっと向いているコトがあることを自ら発見出来ないうで終ってしまう場合があるのではないかと。

思い切つて私の場合を述べさせていただきますと、私は子供の頃から絵が好きで、中・高校と絵画部、絵さえ描いていると幸せだった。自分にはこれしか生きる道はないと、大学では美術専門、学生時代も卒業後も道内外へと徹夜／＼で描きあげた大作を送り続けて来た。家を家族を捨て、パリで画家として生涯を送ろうと真剣に考えた事もあった。一人でなら乞食をしても生きて絵が描けると思った。

中学校の美術に新しく「焼きもの」が取り入れられるらしいという。そんなもの全然関心がない。習った事も無い。しかし、安給料という指導する立場にあるからには学ばねばならない。本を読む。実さいに粘土をこね焼いてみる。試行錯誤しているうち、すつかり焼きものの魅力にとりつかれてしまった。道内外の展覧会への出品……。絵の方はまったく描かなくなつた。描きたくなくなつた。

その時、すでに四十才に近かつた。自分は本当に絵に向いてなかつたのだろうか。「焼きもの」が本当に向いているのだろうか。近ごろは又、小説でも書い投げしようかとも思つているからでも今年も含め、こ、数年画家が三人も芥川賞をもらつているからでもなからうが、俺にも出来そうな気がしないでもない。笑つてくれ。諸君！ 良かったら、能力・適性開発のための好奇心を持つて諸々の事に首をつっこんでみてはどうか。ます平々凡々・平安無事のは、その事にとつて敵敵と思われ。

今後諸君の歩む道が苦悩の連続であること心から祈る。

3年D組

担任 長岡正昭



3D・この良き仲間にご贈ることは
中学校生活三年間、よくがんばって来た。3Dが編成されてからの二年間をふり返って見ると、どうもバツとしない事が多い。
・曰く、授業中のおしゃべりが多い。
・曰く、成績が、バツとしない者が多い。
・曰く、ろくに勉強もせず遊び呆せる者が多い。
・曰く、いろいろ失敗をやらかして叱られる者が多い。等々……………。
しかし最高に良い事がある。それは、クラス四十名の仲の良さだ。数のうちだから人の感情を害する者、非協力的な者、たえず迷惑をかける者等々いろいろいたが、それを仲間外れにする事なく暖かい友情で包んで卒業まで来た。このため助かった仲間が何人もいる。本当によくやった。この気持を生涯忘れることのないよう、がんばって下さい。

ぎ長岡フアミリー

今日も又、鈍ましい歌声にのせて、総勢四十名のじえんとるまん
と、れでいーすが元氣よく登校。畿度向かえたことだろう。

このすがすがしい朝。大変おだやかな朝、そして、3D。それでは
希望と、若さに満ちあふれた我らの「3D長岡フアミリー」を紹介
しましょう。まずは、組長の長岡正昭氏について、彼は、朝になる
と、ポロシャツをビシときめ、頭をキラと光らせ、酒の臭いをブン
とさせ、「今日も、見とれ悪ガキども。」と、さっそうといきこん
で来ます。次に、私達四十人の子分のことでも話しましょうか。

授業風景はと言いますと、先生方は、口をそろえておっしゃいます。
「大変静かだまじめであり居眠りする子は一人もいないこと。」まじ
めな授業態度が反映してか、平均点が学年第2位！（ビリから）
すごいっしょ。各種競技に参加して賞状がところ狭しと三まいもは

つてあります。その中でひとときわ光って（先生みたい）るのが、そ
うです！、あれは忘れもしない文化祭第二日目。三年の合唱コンク
ールで、なんと我ら3Dが第二位を獲得！すごいっしょ、やっぱ
りみんな力をあわせたからなんだよネエ。うつくし……。そう思
いませんか。

次に、自習時間をのぞいてみると、驚き、桃の木、びっくり話。
少数の愛らしくも美しい女性たちは、絵札遊び。そして、向こうの
すみを見ると、やさしいお兄さま方の井戸端会議。あちらのすみで
は、プロレス同好会が大暴れ。そこへ、すかさず先生が、「ガラッ」
するとみんな、教科書を持って声高らかに読みはじめる。先生、満
足そうにうなずきながら出て行く、単純！（きつい冗談）

最後に、二年間お世話になった長岡先生、そして他の諸先生方、
長い間本当に御苦勞様でした。そして、ありがとうございます。

おしまい。

（前田・水島 記）

人生の空から手紙をかいたら、きっと未来の君に会うだろう。

人間は、過去を生きているのでも、未来を生きているのでもない。今を生きている

三年D組解散ばんざい！ だから 衆議院も解散しろ！

青春はただよい流れる川に似てもどることもできない。今の力を全力で……。

あしたのために、今日の屈辱にたえることが、男である。

みにくさも美しさも、みんな包んでしまふ、今が素晴らしい。

三年間、ありがとうございました。在校生の諸君、よりよい五稜をつくって

くれ。まってるぜ。

はくらの時代が、少しずつ今も動いている……。

死ぬまでの長い旅だぜ。松田聖子ばんざい！

あれから三年たちました。あしたの君へ Good - by.

自分でえらんだ道をまっすぐにすすんでいこう。
Let's Leave a Good
.....

板橋 義和

岩船 真志

小笠原 心

尾山 弘邦

片岡 英治

加藤 康則

河又 治二

木村 公一

工藤 真

佐伯 毅

塩野谷 竜一

高田 実

寺内 憲幸

三Dの皆さん、ありがとう！

みんな元気でまれやー！
限りなく流れ、
ぬよう自分を信じて

長いようで短かった三年間。どうもありがとうがとつ。

果てしなく続く道。その向こうには希望がある。夢がある。歩め。MY WAY

遊んだ遊んだ三年間。何年かたったらこの学校に *see you again!*

We are not alone.
果てしなき未来のために。

元気でやろうぞ！

三年間ありがとうございました。卒業してもヨロシクね！

グッバイ、生徒諸君、学校生活。元気でネ。

いい日旅立ち。一九八一年春
今まで歩んできた学村生活を振り返ると
き……………

いつでも笑ってすごせるような心の広い
人でいて下さい。一日一日を大切に…。

よき時代 よき友 さようなら。
楽しかった三年間ももうおわり。思い出
は美しすぎて……。グッバイ！

寺岡 寿文

水戸部弘之

平川 光夫

広島真佐人

前田 尚宏

山崎 圭介

植木 尚信
新沼司

相田 弘美

伊藤 昌美

柿本 直子

金浜 彰子

北村早樹子

木村 明美
高橋 由枝

ワハハハハ、アッハハハハ……クス……もう卒業ですか？

人はみなつかの間の幸せを信じて、あてない道を歩んで行こう！

とても楽しいクラスでした。多くの素晴らしい思い出をありがとうございます。

吹奏楽部 今年こそは全道へ！ 坂田先生がんばって——。

長かったようで短かった中学校生活！みんな元気ですね！

振り返ることなく明日だけを見つめながら……

旅立ちへの荷物は、友情と数々の思い出がありがとう。そして、ぐっどばい。

今の私には昨日はなく、ただ明日に向かって走るだけ。Good Bye Good Bye

涙をかくしお別れです。人はいくどとなく悲しみを繰り返す……。

この中学校生活を決して忘れないつもりです。みんな元気ですね！

気まぐれに夢みて、ひたむきに生きたい
○○○○ばいばい

中学時代にピリオドを打って……

竹内 文字

棚上有利恵

田原 広子

永井 裕子

野呂 敏子

馬場 貴子

水島 千春

屋代 美香

山崎ひろみ

山野 慶子

横田 圭穂

渡部あけみ

【教科担任のことば】

卒業おめでとう



坂田 法行

自分で決めた道を、進んで下さい。どんなに険しい道であろうと自分で択んだ道。一步一步前進して目標へ到達して下さい。

決して、後悔せず、他人や社会の請にせず、全て自分なのだ。自分を大切に。健康ばかりでなく、全てを大切にして下さい。



3年E組

担任 板東忠康



「じや、また持つて来ますから見てください。今度はもつといいものをかいてきます。——」（有島武郎著「生まれ出づる悩み」）。
実にいいことばである。そこには、生みの苦しみを経て仕上げた自分の作品（絵画）に対する深い愛情と、より確かな成長をめざす芸術創造への激しい熱情が明るく燃えている。ややもすれば驕慢に走りがちな青年の野心が、真実を追究するひたむきな努力によって純化され高められて、ナイーヴな輝きを見せている。
人間なるが故に、我々は常に未熟であり、過ちをおかす。しかし、そこから立ち直り立ち上がるしなやかな魂と、常に何かを求めてやまないみずみずしい感受性だけがいつまでも失いたくないものである。たとえ、ひととき挫折と失意の底に沈むことがあったとしても。
では、お元気で——。

ポテト君の見た三E風土記

吾輩は、代議員のポテト君である。吾輩が二三年E組四十名の中に迷い込んだのは、二年の秋だった。吾輩は、彼らから好奇の視線をあげ、その時すでに異常とも思える驚異の娯楽族への一步をふみ出していたのだった。この大族長は、板東忠康氏というのである。彼は、常に燃えていて何事にも熱意を持つ偉大な男だった。

さて、四十名の族人たちはというと、いろいろな特技を持っていた。例えば、室外競技を室内で簡単にやっつてのけることだ。野球、サッカー、陸上競技、彼らには不可能という字はなかった。また、彼らは、人間以外にも変わることができた。例えば、クリ、クマ、ウサギ、サル、カメ虫、イモ（僕です）などがある。彼らは、また時には、暴動、ストライキ、デモ、ホイコット、エスケープなどを起こすのは、日常茶飯事であった。……

というわけで、板東先生、いろいろどうもお世話になりました。では、次に授業風景を——。

英語（室教諭） 今日も先生は、笑いながらジョークを飛ばす。それに対して、生徒は、「シー」。

数学（長岡教諭） 考えてみると、この時間、ジョークが飛ぶのが一番少ない。図形の授業では、眠っているのか、やりたくないのか、生徒の反応が全くなかった。

理科（平向教諭） 「きみイー、よくあることです」と先生。生徒は、この言葉を待っていたかのように、一斉に「ピシピシ」。

社会（林教諭） この時間一番多かった言葉は、「書いていない人もいるようなので、礼は省略します」だったなあ。あいかわらずのウケないジョークに、生徒は、「アッ——」。

国語（板東教諭） 「実は先生の息子も……なのだ」とか、家庭の事を言うことが多かった。生徒が「シー」といえば先生は、「なんなの、それ？」って言っつたっけ。（川田・須田・金沢 記）

三年間の出来事は一生、忘れないでしよう。一・二年のみなさまもよい思い出を、さむいでい、さむぶれいす、さむほえあ。いつか、きつと、どこかで……

卒業、それは、新しい旅立ちではないだろうか。だから皆、自分の道を歩もう。人生とは、ばかばかしい事の連続でしかない……………

三六字では、三年間を語れない！
さらばと告げて手を振る君は赤いランパの哀愁列車。僕は一言「いつでも夢を」長かったようで、短かった三年間五校中よ、さらば！ 三・Eよ、さらば！

僕は自分の道を進むから、僕はこう思う
貴方は貴方の道を進んでほしい。
五校の諸君 I Say Good-by
So Good-by
泣かぬなら、泣かせて見せるほととぎす
サインほしいかい？ 今忙しいのになあ。
いつでもあげるよ。光陰矢の如しですよ
人は泣き叫びながら生まれ、苦しみながら生き、失望しながら死んでゆく。
出会いや別れに慣れてはきたけれど、僕が君と逢えた事を僕は忘れない。
五校中での野球生活三年間は俺にとって

浅田 信英

浅村 康治

伊勢 信一

稲葉 誠

影浦 潔

金沢 正樹

川田 義昭

佐藤 俊之

111 睦

佐藤 睦

沢田 真

志村 泰弘

床子 定夫

須田 秀樹

青春の一ページである。
忘れない、何もかも。青春の日よ、想いが僕に背を向けて行く。

翼は悪かなあこがれと気づく私は大地に影おとし歩いて行こう。だ

三年間の中学校生活を終え、数々の思い出を残し、高校生活へと新たに旅立つ。

ウー。ひまだ。誰でもいいからひまだったら電話くれー。TEL5112709。

改めて何を言っているかわからんです。三年間というのは全く短いものです。

俺は、スターになるぞ……Good-by
3年E組よ。永遠に。自分の未来の道を進んでいこうではないか。これが青春。

涙はいけない。微笑みがいい。さあグラスをお持ち。親愛なる君の明日に乾杯！

ハットしたschoolフットする受験、バットめざめる恋、おおいに遊ぼう！

ウルトラマンに、仮面ライダー・ミラーマン。みんなみんな私のBFでくす！

美しいってこわいですね。鏡を見るのがこわいーヒュー。みなさん見んように。

人生には山あり谷ありいろいろありますね。それをのり越えて！それが青春や！

全身で力一杯ぶつかるさわやかさ、

瀬川 清志

角田 善男

西村 宏一

西村 明敦

藤沢 勉

船岡 慎

三坂 修

山田 耕一

四辻 喜紀

池田 知江

石垣 純子

石黒 文枝

大久保明美

これが若さ！これが青春やー！
 自分の人生大切に！自分の顔も大切に！
 今、3Eの星が去ろうとしています。みなさん、拍手で見送って下さいませ。
 ジミーが不滅の愛なら私は自滅の顔やわ。
 長嶋も引退。百恵も引退。私も引退します。さようなら。倅せになります。
 な〜んと、青春ド真ん中にまいますウ。私をわすれないで……ウツク……
 シンデレラに、白雪姫、ねむれる森の美女が昔で、現在がバタリ口です！
 数々の思い出を胸に秘め、私達は旅立つていくんだな。ちよっぴりさみしいいなーナスがままとという言葉があるのになぜ、キュウリがパパという言葉がないのか!?
 3年間の中学校生活にさいならあ。
 明日に向かって翔び立ちましょー。
 アリのままに生きようとしたアキエは、人間になれず、アリのままであった。
 あせらず、たゆまず、おこたらず、
 一步一步進め。
 日野皓正のCMの隣の女はなんだ！
 私の生涯のノートに今、書きます。別れの一ページに一言。さようならです。

菊池 智子
 岸田 顕子
 小上 陽子
 高島 公義
 津幡久仁美
 外崎 まみ
 友野 優美
 新谷 祥江
 松井 弘子
 三関 広美
 山本 明永
 吉川 貴子
 吉田 茂子
 米坂 幸世

【教科担任のことば】

期待をよせて



鹿角 令夫

親たちは子どもに大きな夢や希望があります。けれどもそのおりの期待を子どもに持つことはきみたちにとっては大きな負担であり、また迷惑であろうと思います。だからといって親たちの夢や希望を無残に打ちくたくともなからうかと思えます。

きみたちにおねがいすることは、そうした親たちの夢や希望を知ってもらいたいことです。

きみたちの両親に対する不満はいろいろと数えきれないほどあると思います。でもそうした不満を子どもが親に対して持つことは、きみたちがそれだけ成長してきたことなのだと思います。

そして親たちには、きみたちの不満はわかっていますが、そのすべてを受け入れられないときもあることを考えてください。そこできみたちにわかってほしいことは、きみたちの年代は伸びゆく盛りです。親たちは人生の半分の坂を過ぎてしまっているのです。

だれもが力いっぱい、のびのびと生きてゆける世の中をつくりだすことを、きみたちのゆくには待っています。



『汝自身を知れ』

教頭先生 辻 俊治

私は海釣りが好きだ。始めてから三十年にはなるだろう。朝早く出かけ帰宅するまでの五・六時間のうちに、成果は二―三匹ということとは常のことだ。然し、海はすばらしい。筆舌に尽くせぬ魅力を持つている。この釣りもこ、二―三年は機会はなかったし、以前にこの誌に海釣りの醍醐味について述べたことがあったので、ふだん好んで読んでいる故事物語の一節を紹介することにしよう。

人にはそれぞれ長所というか他の人にはない能力を持っている。それをよく理解し思う存分伸ばし發揮して生活をしたらずばらしい人生となるであろうと考える。読んだ本の中に次のような一節があったので引用する。

「羊に養われたライオンが相当成長してから、自分の声に驚く百獣の姿を見て、初めて自分の力を意識した。」というような場合もあり、また「ヤマハオルガンの山葉氏が貧乏な生活をしているうち

にはからずも小学校のオルガンを修繕して見たのが、後年日本の楽器王と言われるまでになった機縁をなした。」というのもある。

次にギリシャの話ですがコリント湾の奥にキルラの港がある。その北側に高くそびえるバルナツソス霊山のふもとにデルポイといふところがあつてギリシャ周遊記によるとその神殿の前室に七賢人と呼ばれた人々の人生についての金言が刻まれていたという。タレス伝によるとこの哲人は、この世の中で何が一番困難だろうかと尋ねられた時、「自分を知ることだ」と返事をしたと言われ、また一番容易なことは何かと聞かれると「他人に忠告することだ」と答えた。更に、いちばん楽しいことは何かと問われた時に、「目的を遂げること。成功することだ」と答えたという。

義務教育九ヶ年を終え、立派に基礎的な知識を、判断力を身につけました。

II 修学旅行記 II

厳美溪

船岡 慎

中尊寺の見学を終えて、友達と話していると、もう厳美溪に着いた。さすがにもう夕方だったが、夕方時の厳美溪は格別に美しかった。

水は限りなく透き通り、川底まで見ることができた。夕日の光を反射し、流れがその光を陽炎のごとく揺れ踊らせる。砂金でも沈んでいるかのように……。

川の流は激しく、「ゴゴオーッ！」というその大きくも勇ましい音にふさわしく、岩膚は大胆に力強く削られている。足をすべらせ落ちたなら、助かることはないだろう、と思わせる程ここは深い。僕は、この川に対して「綺麗だ」という気持ちと「恐ろしい」という気持ちがある。でも、勇気みたいなものが、心においてくるような気もする。かつてここに住んでいたと云う、藤原の一族もこれを見てきつとそう思ったことだろう。(彼等

はもつと勇敢だった?)

そんな事を思いながら、僕は静かに目を閉じてみた。本当に穏やかな気持ちになつていくのであった。いつものけたたましい世界や豊かな自分を一瞬忘れてしまう程に、僕のは、この青く冷たい水の中に沈んでいく。深く深く、心の濁りを洗い流しつつ……。

こんなとりとめもない事を考えながら、こう思った。「アメリカには、広大なミシシッピリバーがある。ならば、全く対照的に思えるこの川こそは、大和の心を持つてくれる日本の川ではないだろうか。」と。

間もなく、バスは金鶏荘へと着いた。

五月日に白く輝け厳美溪

春半ば

歴史想ひて中尊寺 木村 明美

永遠の

輝き見ゆる光堂 工藤 英生

やまぶきや

母の笑 と見まぢがえ

吉田 祥江

洞中の泉

加藤 豊之

「寒いな。——これが洞中での私の第一声だった。さすがに地中を走る鍾乳洞ではある。思ったより気温は低い。さっきの説明では、洞内の気温は十度以下だと言つてたな……等と考えながら、洞内の景観、というより足元に気をつけながら先へと進んだ。

葉や青むそれ知らずしてなお涼し

龍泉洞——それは岩手県は岩泉に位置する鍾乳洞で、洞内には地底湖をたたえ、その四十一・五メートルという驚異的な透明度により、世界に名を知られている。

私は先へ先へと進んだ。周りは確かにきれいであったが、そう感じ入るものでもなかった。

「早く湖を見たいものだな。——と考えていた私の耳に、かすかだが水の流れ落ちる音が聞こえてきた。やつと期待の湖が見られるかと思ひ、先を急いだ私の目に、一枚の説明書(洞壁の)が目に入った。読むと、『玉響の滝』とある。そしてその右前方に、白い



泡を立てながら流れ落ちる水の束があった。確かにきれいである。しかし、大した迫力ではない。龍泉洞とやらもこんなものかと思つたが、その考えはすぐ捨て去らねばならなかつた。なんとも言い現せない形をした岩、数億の

エメラルド・サファイアを散りばめたかのような限りなく透明な泉、実に驚嘆すべきものであった。……今思えば、この時こんなに驚いてはいられなかつたのである。この直後に出現する景観を考えると。……

狭い道を歩いてきた私の視界が急に開けた。一瞬、何が何だか解らなかつたが、それが理解できた時、息がつまり、声が出なくなつた。ものすごいものだった。十数メートル上に、二メートル程の鐘乳石がぶら下がっていた。

そして眼下には、青く、不気味なまでに神秘的な泉があった。その深さは、四十メートルを百メートル近く越えていたため底が見えなかつたが、それが又、独特の魅力をかもしだしていた。限りなく透明で、底が見えるはずなのに見え、飛び込んででもその水底を見たくなるといふような悪魔的な魅力を、そして偉大な大自然が兼ねそなえていた。私がここに入った時に感じた異様な雰囲気は、その両面性から来たものかもしれない。はてしなく青く透んだるこの水や

輝きの中暗きをともなう

数分後、そのホールを出て、数百段もの長い階段を上り下りし、外に出たが、まだあの感動は消え去らなかつた。

龍泉洞秀歌

この春もわずかに育つ鐘乳石

石田 清志

美の極地青く澄みたる龍泉洞

大久保明美

透き通る地底湖青く輝いて

歴史の眠る龍泉洞かな

上田 法子

龍泉洞緑の水の地底湖の

永遠に変わらぬ神秘の輝き

吉田智恵美

寂しさをこらえ切れずに涙する

龍泉洞の玉のしずくよ

石黒 文枝

宮古国民

休暇村での一夜

前田尚宏

「先生が来た」という合図とともに、無数の足音が長い廊下を駆けぬけて行く、そして、各自自室に飛び込む。その後を逃がすものかと先生が追い駆けて、注意を与て帰って行く。

その後、数分の沈黙が破られ、見張りをつけた上で小運動会・井戸端会議・テレビ観賞が始まる。私たちの班も、安全を確かめて、何らかに参加するのだ。皆バスで寝てきたせいか、興奮しているのか、とつても元気だ。私は、遊んでいるうちにのどがかわいたので、数人の精鋭と挺身隊を組織して、コーラを買いに行くことにした。

修学旅行二日目の五月十九日、我ら五稜中三年団は、その日の夕方疲れてはてて宮古国民休暇村に到着した。ここでは夕食前に諸注意をうけ、夕食をすませ、ミーティング（体育祭について）を行なった。そして、自由時間又は風呂。売店で土産を買う者、コインゲームを楽しむ者、自室で時を過ごす者など様々

だ。

時は流れ、消燈時間の十時が過ぎた。私達の部屋は三階である。先生が見回りに来て、消燈を告げて行く、姿が見えなくなつてから騒ぎだす。

遊んでいた私は、数人の友をひきつれて、コーラを買うため抜け出した。もちろん消燈時間を大部すぎている今、こんなまねをして見付かつたら、えらい目にあわされる。はじめ、四・五人いた仲間が階段を降りる時には、二人になつてしまった。それでも行軍は続く。二階の同士に助けられたせいもあって、二階の自動販売機のところまでたどりついた。しかし、自動販売機の音は大きい。二本買ったところで先生に見付かつてしまった。一生懸命階段を登り長い廊下を走り、三階の連中に先生が来た事を告げて自室に飛び込んで電気を消す。先生は部屋に入つて来るか、誰が犯人なのかわからないで帰って行く。こんな事が何回も続く。

色々なエピソード、笑い話、素晴らしい思い出が残つたこの修学旅行は、自分にとつてあらゆる面で勉強になつたし、又楽しかつた。

私はこの修学旅行を思い出のページにしつかりやきつけて、いつまでも心に残したいと

思う。

北山崎一

石段の思い出

高島公美

今、修学旅行から帰つてきて、長かつたようで短かつた四日間の出来事を思い出して、苦しかった時もあったけれど、それなりに最高の修学旅行だつたとつくづくそう思つていきます。

その中でも一番印象に残っている所は、あの恐怖とも言える北山崎の階段です。今でも思い出すと、あの苦しみがジワァジワァと盛り上つてきます。あの登る時のつらさ、一段足を上げるたびに、足に針でも入つたかのように、ヒーンとはりつめ、もうこれ以上登れないのではないかと思つたくらいです。

階段の登るつらさや 地獄道
本当にこの時は、地獄にでも落ちたような苦しさでした。

しかし、しだいに頂上に近づくと、疲れもそつちのけで、人を追いこし追いこし、やつと十段というところまで来た時は、もう足の

感覚などなく、半分はって上がりました。

そして、最後の一段となった時は、「もう終りだ。やったあー。」という気持ちで一杯でした。途中で色々考えたことがありました。

「どうして私こんな所に降りたんだろう。今からでも上がって引き返せばいいんじゃないかなあー。」

けれど今になって思えば、あの最後の一段となった時の喜び、満足感は、あの時でなければ味わえなかったものだと思います。

階段を

登りつめたる

ひとときを

今に思えば

なつかしきかな

そして最後に一句

紀行文 俳句一つに 四苦八苦

藤原の栄華の面影中尊寺

中田 伸成

石段の行けども続く地の果てへ

迷いあれどもなお道みゆく

山本 明永



月見坂咲き乱れるやつつじ園

山崎ひろみ

父母のもと遠く離れて床につき

若葉の匂い宿に目覚める

畑中久美子

旅行秀歌

平泉藤原勢力感ずるは

財の限りの金色堂なり

中田 伸成

数々の思い残して中尊寺

立ち去る寂しさだれと語らん

福井 司

地底湖の淡くあやしい不思議さよ

夏来たれども我をふるわす

石垣 純子

冷やかな龍泉洞の奥深く

美の湖に心奪われつ

米坂 幸世

いく日の別れといえど悲しけれ

あ、恋しかりふるさとの街

仲山小百合

一九四五年八月六日
広島は語りつづける

二E 真狩浪子

私はこの本を読んで、戦争の一面を知ることができたような気がします。原爆がなぜ造られ、なぜ広島と長崎に投下されたのか、それがアメリカの自分本位な考え方が原因なので全く驚きました。

一九三九年、物理学者のアインシュタインは、原子核の分裂によって生じるエネルギーで、おそろしい爆弾ができることを、ルーズベルト米大統領に伝えました。彼は、早速数人の政治家や軍人を集めて委員会をつくり、原子爆弾の開発をはじめました。大きな工場を建て、五万人もの人を使い、二〇億ドルもの莫大な費用を使ったというから驚きです。しかし、もっと驚いたのは、この工場で働いていた人で、「原爆を造っているんだ」と知っていたのは、数人の科学者だけで、あとは、何も知らずに、ただ命令に従がっている、そう、ロボットみたいに働いているということでした。大臣たちがどれ程「機密の保持」に気を使っていたかがこういう点でわかると思えます。一九四二年、アメリカとイギリスは、原爆開発のために手を結び、その後、どこに投下するかなどを相談しました。

しかし、アメリカは、同盟国であるソビエトに対して、「原爆開

発をしている」などとは一言も言いませんでした。それは、戦後、アメリカが、核兵器を最大な武器としてソビエトに対応している、という考えを持っていたからです。

さて、一番気になっていた、日本への投下の原因ですが、それはソビエトにあったようです。アメリカは、ソビエトに対応するための「おもり」として日本に目をつけ、戦後、日本がアメリカの思うままになるようにということで原爆を投下することにしたそうです。また、原爆の威力をためすためにも……。

次に、日本のどこの都市に投下するのだが、八月九日に投下された長崎は、はじめその対象にはおかれてはいなかったのです。はじめは、小倉、広島、新潟、京都、この四つの都市だったのですが、日本降伏後も「天皇」を残すという配慮のもとで、京都への投下は中止になり、その代わり「長崎」が加わったのです。

一九四五年七月二十六日、ポツダム宣言が発表されました。その宣言の終わりのほうに、「……これ以外の日本国の選択は、迅速かつ完全な壊滅があるのみである」とあるが、日本は、それが原爆だとはわからなかったらしく、「黙殺」と返事をし、それは「拒絶 rejection」ということばになって相手に伝わりました。この時の政府陣の「ほんね」は、早く降伏して、戦争を終わらせたいと思っていました。しかし、国民に対しては「たて前」として、降伏しなかったのです。本当にどこまでバカなんだろうと私は思いました。こんな大事なときに、「ほんね」と「たて前」とを使いわけてどんな得をするのでしょうか。このころ、負けばかり続いていた日本です。なぜ早く戦争を終わらせて、国民を少しでも救おうとしたのでしょ。それに、あの時ポツダム宣言を受け入れていた

ら、もしかすると原爆は広島や長崎に落とされなかったかもしれないに……。

原爆が投下され、日本はポツダム宣言を受け入れ、アメリカが進駐してきました。彼らは、日本人が撮影した原爆の記録映画を取りあげたり、「原爆症」の患者のカルテを没収したり……。とにかく、アメリカは、原爆についてのくわしいことを日本人に知らせまいとして、必死だったようです。しかし、私が一番残酷だと、いや狂っているのではないかと思うことが一つあります。アメリカ人が、被爆して死んだ遺族の家に行って、遺体を下さいと言ってお金を持ってきて、遺体をひきとっていき、皮を全部はぎ、内臓だけにして、ホルマリン液にひたして、大きなビンの中に入れておくという、ほんとうになんのためにそんなことをしたのかわかりません。私は、彼等を気ちがいとは思えません。

これが、私が新たに知った戦争の一面です。ただ原爆を落とし、人を殺しただけが第二次世界大戦ではなく、同盟国をだまし、自分の国の国民をもだましていたのが大二次世界大戦だったということに痛いほどよくわかりました。

今、アメリカとソビエトは、核兵器開発競争をしています。いいえ、この二つの国だけではありません。中国も、フランスも……。なぜ、そんなものをみな、造るのでしょうか。広島や長崎の惨事をくり返そうというのでしょうか、なぜ、この惨事に巻き込まれた人たちの立場になって考えないのでしょうか。大人なら、考えられるはずです。どうか、核兵器に囲まれる、そんなおそろしい世界をつくるのはやめて下さい。お願いします。被爆者のためにも、核兵器を造るのはやめて、平和な世界を築きあげて下さい。

「モンパルナスの灯」を読んで

二 E 鶴 田 恵 子

アメイデオ・モジリアニ彼の描いた絵は私が感動する中の一つである。

私が彼の絵と初めて遭遇したのは、小学校六年生のころであった。そのころ私は絵にたいへん興味をもっていた。自分で、油絵の具を買って、大きなキャンバスに自由に絵を描きたいと思うほどであったのである。しかし、よく画家の名をしらぬせいもあったが、特定の画家の絵が好きということはなかった。そんな時に、モンパルナスに住んでいた画家らの展覧会を見ると機会にあったのである。このことは私に感動を与えたモジリアニの絵との最初の出会いでもあったのだ。

初めてモジリアニの絵をみた私の第一印象は「細い」だった。これは驚いたのではない。感動したのである。なんともいえないような長い顔と首。すつととおった鼻。なで方の肩。ありとあらゆる所が細くすつきりしてみえた。やがて数々の彼の作品を見て、「目」にひかれた。目玉のない目、なんとなくもの悲しさをひめた目。その目をじつと見ていると他の画家の絵では感じられなかった何かが私の心の中にもやもやと広がっていった。

私が初めて見た時の気持ちはこのようなものであったが深く私の心の中にきざみこまれている。

このような絵を書いたモジリアニの背景になにがあったのか。

彼が愛したモンバルナスは、画家のモデル・貧乏芸術家らがあふれていたところである。ここに彼はポーランドの教授という地位を捨て、一生を絵にささげるためにもどつてきたそう。彼は絵を愛し、絵を描くことに情熱を燃やしていたことがうかがえる。しかし、彼がたんに絵に情熱を燃やしただけであのように私にきざみこむことができた絵がかけたのだろうか。そこには、モジリアニ一人ではなく、二人の人物、いやもっと多くの人達が存在していたからに違いないと思う。その二人として、彼の親友であるズボロフスキーがあげられると思う。彼ほど良き友人はいなかっただろう。モジリアニが困っている時は、彼が少々犠牲になつて助けてあげたことも数少なくはない。私達には、互いの悪い所を教えてあげるといふことがなかなかない。しかしこの両君は、お互い助けあうし、又、悪いところをいいあえる、がっちりとした深い友情で結ばれているのである。

ズボロフスキーもモジリアニの生涯になくはならない人であったのはいうまでもないがもう一人忘れてはならない人がいる。モジリアニの妻であり、彼のモデルであつたアリコ・ルージュ（ジャンヌ・エビュテルヌ夫人）であらう。彼の描いたアリコは、どこことなく優しさがあふれ、かつうれいどこかに秘めているように見えた。

アリコの本当の姿は、優しさはあつたが、快活であつた。モジリアニとは、ズボロフスキー以上に深い愛情で結ばれていた。モジリアニがどんなに手に負えなくても決していやな顔をせず、むしろ暖かい目でみていた。彼女は彼の手となり足となつてモジリアニを助けていたのである。アリコはモジリアニにとつて、母親であり、妻であり、友人であり又天使でもあつたと思う。彼の背後にいた二人のすばらしき人物。彼の絵は深い友情から生まれたといつても過言で

はないと思う。

ではモジリアニ自身どうだつたのだろうか？

彼の性格は、情熱的な所があると思う。しかし、ゴッホのように強烈なものではない。若々しい、力がみなぎっているという感じではないかと思う。しかし彼の描く絵はみな彼の性格と逆のおとなしい感じがあらわれている。これはどうしてだろうか。彼の一女性への献身的な愛、アリコへの愛、病院生活からしても優雅でもの静かな感じよりも、活気と情熱にあふれているしか考えられないのに……いや、彼のどこかに、絵のような所があつたのかもしれない。

もう一度彼の生涯を振り返つてみよう。ズボロフスキーとアリコ彼の支えになつた二人。モジリアニとアリコにできやうとする子供何もかもが幸福であつた。彼が最も情熱を燃やした時。しかし、その幸福は大きな音をたてて崩れはじめた。一女性を愛した時、その女性を愛し、身をささげた自分がおろかだつたと気づいた時、それ以来酒に溺れた時。彼の一生は、まるで風船のように大きく大きくふくらみ、やがて、酒と女そして死という針によつてこわれてしまつた。

三十六年という短い一生であつたが、愛情・友情・情熱に包まれた時は、あかあかと燃える灯のようだつた。又彼自身、モンバルナスを照らす一つの灯であつたにちがいない。

灯はモンバルナスから姿を消した。しかし私の心の中では永久にその灯は消えないであらう。

「坊ちゃん」を読んで

2 C 尾山 秀明

「台風」というのが、ぼくの心に残っている坊ちゃんの印象だ。坊ちゃんが行くところには、さまざまなことがおこる。悪いやつをたたきのめす。まるで、台風が建物を、吹きとばして行くように。その通ったあとにはもうメチャメチャ。そう、「坊ちゃん台風」が、通ったあとは、たしかにメチャメチャなところもある。しかし、それ以上になんとも言えないさわやかな感じを、置いていくような、気がする。

坊ちゃんは、物理学校を卒業し、その学校の校長のすすめで、すぐに、四国の中学校に赴任した。数学の教師で月給は四十円である。親譲りの無鉄砲で、乱暴で、親兄弟や世間から嫌われている。両親も早く亡くなり、兄とも縁が切れている。ただ、清という老女中がいるだけである。中学校の教師たちは、校長のためき、気に入らない教師の赤シャツ、野だいこ、顔色の悪いうらなり、そして山嵐などである。教師を始めた坊ちゃんは、生徒達に、いろいろなさされ、山嵐の仕業ではないかと思ひ、彼を嫌う。しかし、うらなりの転勤のころから、赤シャツを前よりも増して、いやに思ひ、反対に山嵐とは仲直りする。祝勝会の日、坊ちゃんと山嵐は、生徒のけんかをとめにはいつたが、患者にされてしまい、山嵐は学校をやめさせられる。しかし、それでは腹の虫がおさまらず、かねてからの計画、悪者赤シャツの弱みをにぎり、天誅、を加える、ということ

を実行し、二人はそこを去る。そして坊ちゃんは清のもとへ帰る。

この最後の赤シャツをやつつける所は、一番すつきりする所であり、くやしい所ではないかと思う。二人で赤シャツ、野だいこをたたきのめすのだが、結局は、坊ちゃんと山嵐はその地を去ってしまった、赤シャツと野だいこは、これからも中学校にのさばることになるのだから、実は赤シャツに負けてしまったと思える。そこがくやしい所だ。

宿直で、生徒達にいたずらされた時の、「世の中に正直が勝たないで、外に勝つものがあるか」という考えの坊ちゃんが、もし、ひよっこりと現代に出てきたらどうなるだろう。きっと、悪い方法でもうける人や、うそでごまかしている人が、たたきのめされるに違いない。また、ぼくもたたきのめされるのではなからうか。つまり、今のぼくたちは坊ちゃんに見習う所がたくさんあるということだ。

この「坊ちゃん」を夏目漱石は、一日平均四百字詰原稿用紙三十枚前後、というすごいスピードで書いていったと言われる。そういうことから、トントンと話がリズムにのって進むことや、江戸っ子の坊ちゃんが活躍するという物語が生まれてきたのだらうと思う。また、この本が、今でも愛読されるのは、坊ちゃんの性格のよさや、自分がやりたくてもできないことを、やってくれる所にあるとぼくは思う。

友情

三 C 藪 一 之

僕は近ごろ一つの問題に頭を痛めている。さほど深刻に考えなかつたので、よけいに長く心に滞在していて、結論を求めたいのだが、何がはっきり答えてくれるのかわからない。そこで、様々な意見をとり入れ、自分の考えをまとめようと思った。この本を読んだ目的もそこにあつた。

友情とは何か。これがその問題なのだ。友人の情愛などとわかりきつた解答ではなく、奥にひめられた人間の永遠のテーマを僕は知りたい。友情という集合に含まれる要素は無数にあり、十五年しか生きていない僕に答えがだせるほど楽な計算ではないが、この本で大宮や野島や杉子がとつた行動から、そのうちの少しでもわかれば今は満足だ。僕は期待しながらこの本を読み終えた。

武者小路実篤は、大正九年にこの作品を完成させたと、解説にはある。驚くべきことに、六十年あまりたった現在、読んでいて古さは一つも感じられないのだ。青春期における友情と恋愛の問題はいつの時代でも同じなんだと思うと、僕はなぜか嬉しかった。他の人も、もしかしたら自分と同じ気持ちで読んだのではないか、そう考えると安心さえもした。

読み終えて、これは野島の杉子に恋をしてから大宮にすべてを告白され、強く立ち上がるにいたるまでの成長を、軸にしているなど、すぐに思った。だが僕には、大宮の存在の方がはるかに魅力的であ

る。彼の立場、行動、思考は、どれも考えさせられるものだ。複雑な三角関係の中で、友情と恋愛に板ばさみにされ苦しむ彼の姿にこそ僕の求める解答のヒントがあるのではないか。

大宮は強く優しい男だ。野島のことを大切に思い、自分の感情をおさえるため外国へさえも行く。野島が、「杉子は自分と結婚するのが一番の幸せ」という具合にやや自己中心型の人間のため、さらに大宮が偉大な人間に見える。もし杉子が大宮の説得に応じて野島と結婚したとしても幸せにはなれないだろう。それどころか、大宮と野島の友情も、うそのものとなつたはずだ。すべてを正直に話した時、彼らの友情は不動の地位を得た。大宮は杉子との愛に包まれ、友の幸福を祈り、野島は一人たくましく仕事で友と決闘することを誓う。

これが本当の友情ではないのか。友人を尊敬し、大事に思うなら、いつどんな時でも、相手の未来を考え、うそをつくことがあつてはならない。僕はこれが、友情の定理でその絶対条件として必要なのが、信じることだと思ふ。大宮が杉子の愛をうけたことにより、二人の友情は、崩壊したか。いや、どんな嵐にも負けないぞとばかりに大地に根をおろし、未来にむかつて輝いているではないか。これこそ友情だ。僕たちが学ぶ姿なのだ。僕もこのような友情が欲しい。いつか、心から信じられる人を見つつけ、全力投球の友情を。それは、きつとすばらしいものだろう。

以前、異性間に友情は成立すると思うかと質問されたことがあつた。ある人が、「異性は恋愛の対象となるので友情は成立しにくい」と答えたのを、あえて無視して僕は、「絶対に成立します。」と言いきつた。友情と恋愛は言葉こそ違ふけれど、信じ合い愛し合う

ことの上に成立する同じ波長のものではないか。どちらとも人間が生きていくために、欠くことのできない大切なものなのだ。だから人は、友がいなければさびしいし、愛がなければつらい。それほど友情とはすばらしいものなのだ。だから同性間だけではなく、異性間にも、そして、地球上の人々の間にも国のへだてなく、笑いのある友情が広まればいいと、僕は思う。また、そうなることを願いたい。

本当にこの作品からは得るものがあつた。文章の表現力ではない、読者をひきつける心を持った名作だ。僕に一つの友情像をみせてくれた大宮に野島よ。ありがとう。やっぱり僕は、とてつもなく大きな問題に取り組んでいるようだ。友情とは、心が通じ合えた時、その強さのすべてを発揮するもの、今はこの答えだけでいい。まだ僕の前のとびらは開いたばかりで、これから先、友情にどのようなように接していくかはわからない。いつかは壁にぶつかるだろう。二人のそのような立場におかれるかもしれない。でも、その時はきっと君たちのことを思いだすよ。本当にありがとう。たくさんの人がそうであつたように、僕もこれを、青春時代の大事な聖書として忘れはしない。青春万歳！ 友情万歳！

この作品は、昭和五十五年北海道青少年読書感想文コンクールにおいて、「道議会議長賞」を受賞しました。

ひとりぼっち

二B 佐々木 紫 織

生きることって何だろう。もしかしたら舞台でしばいを演じるようなことではないだろうか。

そう考えると一人ぼっちの時は一人しばい。いつもだれかが私に目を向けてくれている。さびしくない。さびしくない。

ひとりぼっちだって、さびしくない。わたしはヒロイン……。そう。ヒロインなのだから……。

えんぴつ

削ぎついでない新しいえんぴつが一本。すこし削ぎずられていく。

またすこし削ぎずられていく。私達の時間もこんなふうなのかもしれない。時には、えんぴつの芯がホキッと折れるように私達の時間も急激にへることがある。そんな時のためにも大切に使っていこう。えんぴつも私達の時間も……。

本年度のあゆみ

四月

七日

新任式・始業式・入学式

八日

対面式・新入生を迎える会

十三日

下駄箱づくり

十四日

各種検診開始

二十五日

父母会（公開授業）

二十六日

P T A 総会

五月

七日

家庭訪問週間

十八日

修学旅行出発

二十日

春季遠足

二十一日

ケーナ演奏会

六月

二日

校内体育大会

九日

中間テスト

十日

生徒総会

十二日

知能検査

十七日

開校記念日

十八日

中体連陸上競技大会

二十七日

交通安全教室

七月

四・五日

期末テスト

四日

新堀ギター鑑賞会

七日

生徒会協議会総会

十八日

父母会

十九日

中体連七種壮行式

二十一日

中体連競技大会

二十三日

二六日

終業式

八月

二二日

始業式

九月

三日

中体連水泳大会

十三日

吹奏楽壮行式

二二日

校内球技大会（二年）

二四日

〃（二年）

二五日

〃（三年）

二六日

私の主張（一・二年）

二七日

私の主張（三年）

十月

十一月

二六日

校内研究会

十二月

五日

期末テスト（一・六日）

十五日

学級読書会

二四日

終業式

一月

一九日

始業式

二九日

避難訓練

二月

三日

期末テスト（三年）（一・四）

四日

冬の遠足（一・二年）

二五日

私立入試

三月

五日

公立入試 期末テスト（一・二年）

六日

〃

十二日

卒業生を送る会

十四日

卒業式

十七日

公立高合格発表

二四日

修了式・退任式

職員住所録

校長 村上 健介
 教頭 辻 俊治
 教諭 阿部 雅郎
 " 島貫 譲
 " 酒田 文雄
 " 竹村 英夫
 " 大坂 邦子
 " 安井 謙男
 " 毛間内茂二
 " 深栖 久佳
 " 坂田 法行
 " 鹿角 令夫
 " 八反田 稔
 " 猪狩 一則
 " 杉谷 宏
 " 田中 恒也
 " 鈴木 利治

教諭 林 俊夫
 " 平向 貞重
 " 長岡 正昭
 " 板東 忠康
 " 室 富夫
 " 伊藤 英実
 " 長尾 祥子
 養護 日向 泰子
 事務 島村 和子
 " 齊藤ひとみ
 " 中川 英俊
 用務 小林 勇
 " 本間 房夫
 " 安藤ヤユエ
 給食 早崎 石子
 " 熊谷 トシ

の 中 の 実 態

もし先生でなかったら?	一番信頼する人は?	行きつけの スナック・バーは?	校内暴力を どう思うか?	好きな言葉は?
復員後警察大学に入るか、弁護士になるはず	真剣に生きる人。	アルコール・タバコに縁を切って35年	未熟な子どもが可哀相	自ら求めて生きよ。
電車の運転手が、子どもの頃好きだった	自分自身	専ら焼鳥屋	若さを、はき違えている。	克 己
船乗りになりたかった	自 分	な し	ひとごとなので無関心です。	個 性 的
魚 屋	な し	テレビの様な事五種中にないう互いに喧嘩ろう。	元気でやれ
新聞記者	妻	なぜこんな質問するのか。	許せない	死をかける
銀行マン	西村真一君	な し	大変残念なことです	な し
医 者	自 分	行かない。 (専ら晩しゃく)	悪 い	な い
技術関係の仕事	両親…ただし死別しているがね。	かぞえきれない。	絶対ゆるされない	多くあるので特に書きません。
小学校のころから、先生になろうと思っていたので。	両 親	行きつけ無し(名前をおぼえても、すぐ忘れる)	こんな時こそ「人間の心が持つ理性」を生かしたいですネ。	晴 耕 雨 読
アメリカ大陸横断大型トレーラーの運転手?	誰でしょう?やはり自分自身かな?	内 緒	理性を発揮してほしいですネ。	好きです
きつと放送記者か、新聞記者のどちらか	自分自身	どのバーの名前を書こうかな。	流行言葉にならないければよいの思います。むずかしい問題ですネ。	Do Your best !
さあ、何をしていますのでしょう。	自分ですネ	スナックとかバーは行ったことがありませんので……	ばかげたことと思います。さびしいことと思います。	一 期 一 会
世界各国をまわる商船の船長。	特になし	全ったくない。	絶対あてはいけない事だ。全員で進取すべきである。	絆
商事会社の重役。	私の両親と家内。	酒を飲まないので全然なし。	生徒と先生の信頼関係があれば全然問題外。	自己中心的でなく「厳実」に生きること。
今は昔、パンバスで馬をトバして、イーヤッホー、夢見たコトもアリマシタ。	全てを信頼一番なんて「サ」はつけない。	飲えてもいいけど、やっぱり、キープ、イット、シークレット。	ナニをガタガタ騒いでオルノダ!!	己に克って 人に受くべし
何になつていたのでしようか?。	そんな人いない。	な い	考えたことがない。	無
術 家	自分もふくめ、人間は信頼しないことにしています	愚 問	理解出来ない、大変困ったことです。暇に暇があるのではないかと、自分は父職として考える。	going my way !
ツルハシとスコップの似あう汗臭い男に	3年E組の普男善女	適当な所を紹介してくれよう?待っているから	やがて顕化するだろう。お互いの反省と努力とで!	素きによるえた者ほど、太陽の輝かさを感じる一 ホイトマン
すもうとり	?	バー「イカリ」	今後やめるようにつとめます。	I don't know,
何かの職をもっているだろう。	同 伴 者	な し	負け犬の遠吠え	セ・ラ・ヴィ
わかりません。	親	ありません	信頼がたりないね。	誠 実
一 般 人	息 子	自分の家	困ったもんです。	いかに人を愛するべきか。
旅 行 家	市川房枝さん	な し	ローマは一日にして成らず、暴力生徒も一日にして成らず	もっと光を!!
生 徒	鈴木 幸子	書ききれん	残念なこととする	忍 耐
	自 分	な し	いろいろな問題があるにしても、暴力では何事も解決しないと思う。	信 頼

先生方の心

	もし1億円拾ったら？	明日死ぬとしたら？	世の中で、いちばん大切なものは？	五稜中において、よかったことは？
村上 健介	直ちに届ける。	何處も死に直向したので、今日まで生きたことに静かに感謝するだろう。	心……思いやりと、自己への厳しい生き方	みんなよい子であること。
辻 俊治	拾ってから考える。	あの世の観光名所を調べておく。	広く、あたたかい心。	先生より、背の高い生徒がいないこと。
室 富夫	元の所へ置いて、次に拾った人の行動を観察する	しかたない、あきらめる。	健 康	生徒が素直だ。
酒田 文雄	警察にとどける。	考えたことはない。	……………	たくさん。
島貫 譲	五稜中学1年組の教室を警察の許可を得て、集中砲撃にす。	まさに、つまらない質問で、質問者の理性を。	心	よき学年団の先生方に囲れたこと。
林 俊夫	五稜中生徒会に寄付すっか！	死なない薬をのむ。	校 訓	なし
長岡 正昭	ラスベガスでパバァーッとやる。	のみまくる。	人 の 情	長寿庵が近いから。
坂田 法行	拾ってから考える。	死んでから考える。	命	生徒？も先生もよい人ばかりで。
安井 歳男	舟主のわからない時(期待して)みんなに分けてあげます。(ほんのすこしだけです)	そんな淋しい気持ちは、持ちたくない。	人 の 心	たくさんのお勇、美女(生徒)に会えたこと(ちよつと)無理しておきました。
田中 恒也	どうするかは、その時になってから考えます。	オロオロするでしょう。そして、結局あきらめるでしょう。	誠 実 さ	先生もおじさん、おばさんも、そして生徒もみんないいこと。
竹村 英夫	まず届ける。1割の利息を期待します。	身のまわりをきちんと整理します。	心・そして・お金	皆さんと知り合いになれたから。
阿部 雅朗	すぐ交番にとどけます	静かにねています。	愛 する こと	とくにありません。
杉谷 宏	使い道を考えているうちにアイローゼで死んでしまうかな？	なにも考えずに、今日から死にたい。	平 和	教育環境がよく真面目な生徒が多い先生と生徒のつながりがうまくいっている。
毛間内茂二	全 面 寄 付 (本当かな？)	そういうことは信じない。	自己主張と共に人間関係を大切に。	ユニークな生徒と出合いができて幸せ。
八反田 稔	それじゃ1寸足りない。もう少し拾ってポリネシア雄鷹の島をつつ買うゾ。	「死んでも、イノチがあるように」と、必死に祈る。	新選組の歌印「誠」そして、「愛は死にますか」	五稜中の諸君に逢えた事。ホント。
鹿角 令夫	1億円なんか見たことない。	考えたことなし	べつにない	べつになし。
伊藤 英実	警察に届けます。	愚 問	心・お金・空気が・食物・生命・酒・自然・学問・芸術……………etc……………	美術教室があること、校長先生をはじめ、昔ながら先生ばかりであること。
坂東 忠康	生徒全員を「梨花」へ連れていく。	イトーヨーカドーに行って間電線の手土産を買う。	愛と、英知、それにつきる。	君に会えて、この上なく楽しい。
猪狩 一則	どこに落ちているか教えて？	まず、時計を止めて、ドラエもん相談する	命	良い生徒がたくさんいること。
平向 真重	考えが浮かばない。	鼻を見に行く。	生 命	特になし(学校は皆同じ)。
深栖 久佳	拾ってから、じっくり考えよう。	そんなこと考えたら頭がおかしくなる。	人 の 真 心	君達にめぐりあえたこと。
大阪 邦子	パァーッと使って、アルト3台ぐらい買う	何をしようかな？	人 の 心 です	まだ年・月がたっていないので。
長尾 祥子	警察に届けて、二千万円もらいます。	何もしないで寝ています。	夢を見続けること	このアンケートに答えるチャンスがあったこと。
鈴木 利治	うれしい！	それまで生きる。	命	みんなに会えたこと(反対でもある)
日向 泰子	世の人のためにビルの上からばらまく。	前もって神様に会いに行つて天国に一層乗りする	思 い や り	

【編集後記】

◇ これが、2度目の編集。苦勞の連続でしたが、なんとか今年も終わりました。

去年と違って、余裕を持ってやりましたが、締め切り間際になってやっぱりあせりました。

色々、難しいことが多く戸惑いましたが、その都度助けてくれた役員みんな、ほんとうにありがとう。みななののおかげでなんとか、終わりました。この努力して作り上げた、生徒会誌。みなさんの心の中に残ってくれば、これ以上のことはありません。
(小川 芳弘)

◇ ぼくは、他の人にくらべてあまりやりませんでした。締め切り間近になってやっと仕事が終わわり、あまりよい「テキ」ではありませんでした。(当然でしょうが……)でもみなさん、がまんして読んで下さい。ホラ、あそこにもここにあなたの名前が……。

(田中 浩至)



◇ 例年より仕事が遅れていると聞き自分の動き方を反省し、これからの仕事では、根本のところを大きくつかめなくてはと思います。「こんな時もあったなあ。」と思い出せるように、いつまでもそばに置いてほしいと思います。
(阿部 光浩)

◇ 初めての編集。何がなんだかさっぱりわからなく、三年生の先輩や先生たちからの指導を受け、どうにかできました。例年と同じような形になりちよつと残念！でも今までの会誌に負けないくらいがんばりました。是非見てください。
(西川 早苗)

◇ 生徒会役員になって初めての大事な仕事になった。この生徒会誌「五稜」の編集。自分は、あまり役立たなかったようだけど、割り当てられた事は一生懸命頑張ったつもりです。みんなの努力の固まり、この「五稜」を隅から隅まで読んで下さい。
(小原 隆司)

◇ 生徒会役員になって、初めての大事な仕事「五稜」の編集を終えてホッとしています。初めての試みであまり役に立てなかったようです。たいへんだったけどとても楽しかったです。是非見てください。
(宮崎 公美子)

◇ やつとできあがりしました！「五稜」二十号が——。満足できるような内容じゃないけど、みんなで力を合わせていっしょにがんばりつくりました。ぜひぜひ読んで下さい。(奥山 絵里香)

・写真提供 坂田 法行先生
・表紙デッサン 西川 早苗(二年) ・イラスト協力 那 沙



函館市立五稜中学校生徒会